

## 感染症週報

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に  
基づく感染症発生動向調査より

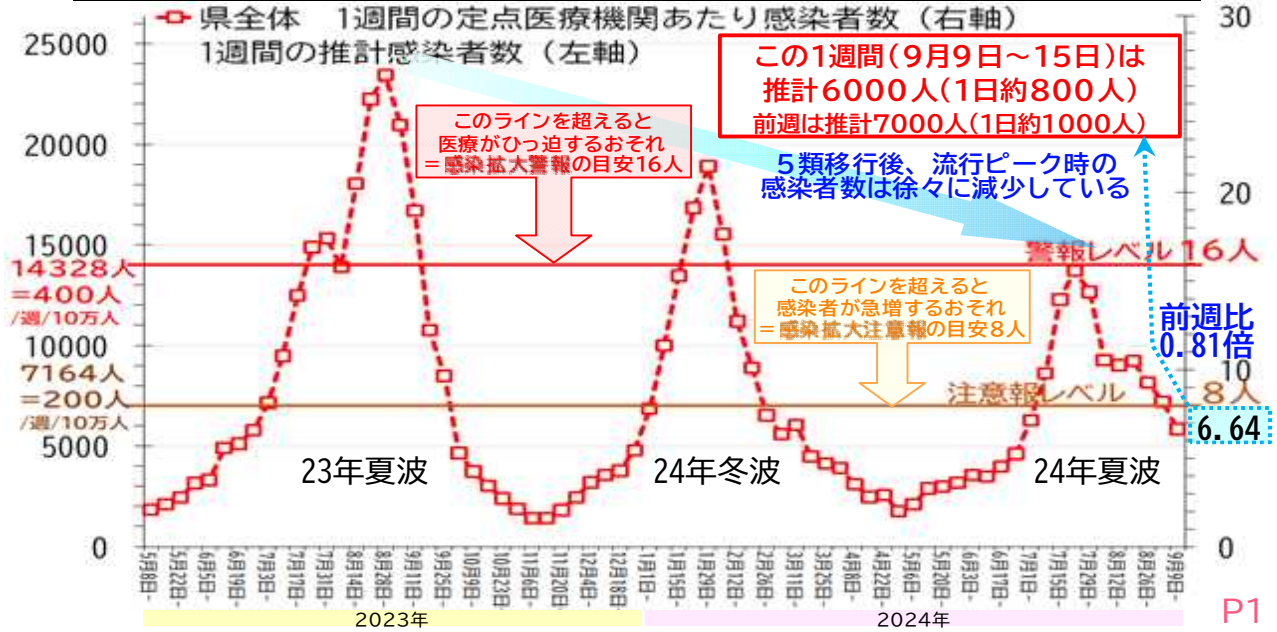
## 目 次

1 発生動向総覧	P2～7
2 保健所別の警報状況	P8
3 指定届出機関からの特記事項欄コメント	P9
4 全数把握感染症集計表	P10
5 定点把握感染症集計表	P11～15
6 定点把握感染症推移グラフ	P16～20
7 定点把握感染症集計表(月報)	P21～24
8 定点把握感染症推移グラフ(月報)	P25～26
9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ	P27～30
10 新型コロナによる入院状況について	P31～32
11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について	P33～34

(参考)

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、P1～2、P5、P8～9、P11～13、P15、P18、P27～34に掲載しています。

# 静岡県 新型コロナ 1週間感染者数(2023.5/8~2024.9/15)



**県内 コロナ感染拡大注意報は9月20日解除となりました**  
**マスク・換気等,感染対策のご協力ありがとうございました!**  
**10月からはコロナワクチン接種が始まります**  
**・65歳以上の方**  
**・60~64歳で持病があり,主治医が勧める方は,コロナワクチン接種のご検討をお願いします**  
**※インフルエンザワクチンのご検討もお願いします**

## 静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

### 感染拡大警報

(2023夏の波)8/4~17, 8/25~9/28  
 (2024冬の波)2/2~21  
 (2024夏の波)警報なし [22夏の第7波以降,初めての警報なし]

### 感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12  
 (2024冬の波)1/19~2/1, 2/22~3/7  
**(2024夏の波)7/19~9/19 [23夏より4週間短い]**

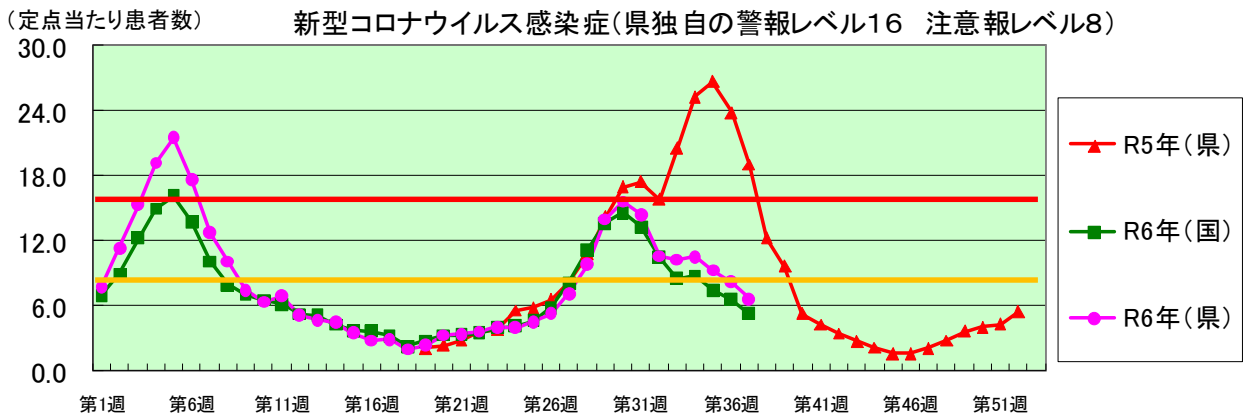
# 1 発生動向総覧

## 新型コロナウイルス感染症の注意報を解除しました。

2024年第28週(7/8～7/14)の感染症発生動向調査で、静岡県内の新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数が9.81人となり、県独自の基準値8人を超えたため、7月19日に感染拡大注意報を発令しました。

第37週(9/9～15)には定点当たり患者数6.64となり、基準値8を下回ったため、注意報を解除しました。なお、今回の流行期間中には、基準値16の警報レベルを超える感染拡大は見られませんでした。

しかし、今後しばらくの間はコロナ感染者数は多めですので、県民の皆様には、引き続き、咳エチケット、適切な換気など、できる範囲での感染対策に御協力をお願いします。

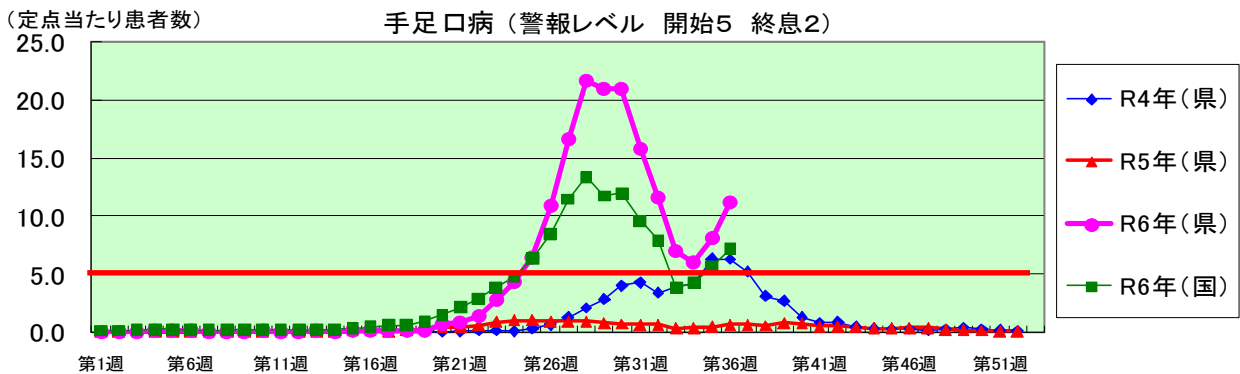


## 手足口病が全国的に流行しています (2年ぶりの警報レベル)

手足口病は、エンテロウイルス属による、乳幼児を中心に手や足、口腔粘膜などに現れる水疱性の発疹を主症状とした感染症です。

2024年第25週(6/17～6/23)に定点当たり患者数6.4となり、「警報レベル」(基準値5)となりました。第28週(7/8～7/14)の定点当たり患者数21.69をピークとして以後減少していましたが、第35週(8/26～9/2)から再度増加しています。今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、感染予防に努めましょう。

患者の多くが2歳以下の乳幼児ですが、大人でも感染することがあります。口からの飛沫感染、便や水疱内容物からの接触感染などがありますので、手洗いを徹底するとともに、排泄物を適切に処理することが大切です。



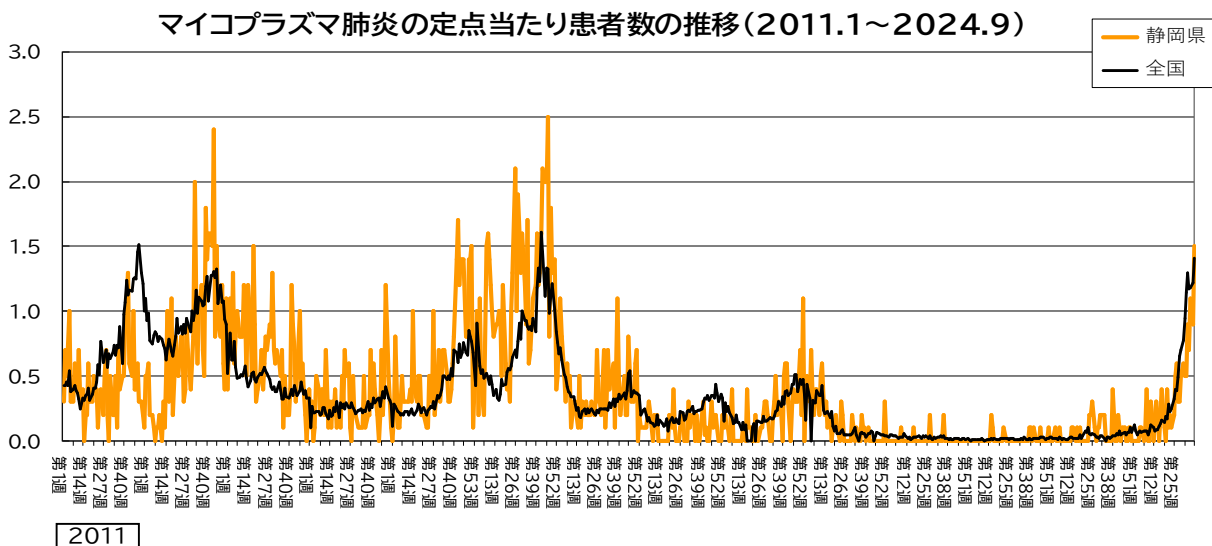
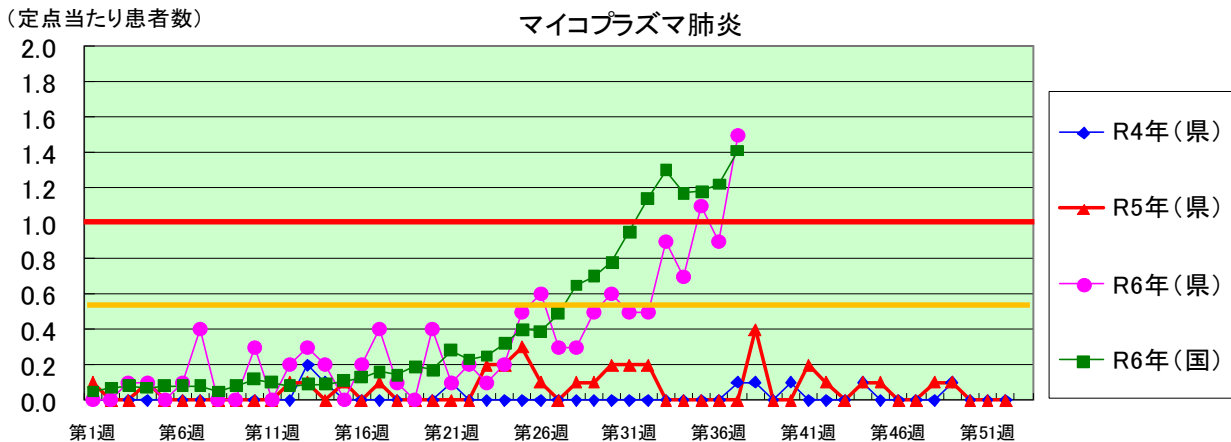
## マイコプラズマ肺炎が流行しています (5年ぶりに定点当たり患者数が1以上となりました)

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによる細菌感染症です。感染経路は、主に飛沫感染と接触感染で、家族内や学校など濃厚接触が多い場所で、しばしば集団発生が起きます。潜伏期間は2～3週間程度で、主な症状は発熱、全身倦怠感、頭痛、咳などで、解熱後も咳が長く続くことがあります。必ずしも肺炎にならず、上気道炎や気管支炎も多いです。全年齢層に感染が見られますが、若年齢層に多く、14歳以下が6～8割を占めます。過去の疫学調査研究では、3～7年程度に1回国内で大きな流行が起こっています。

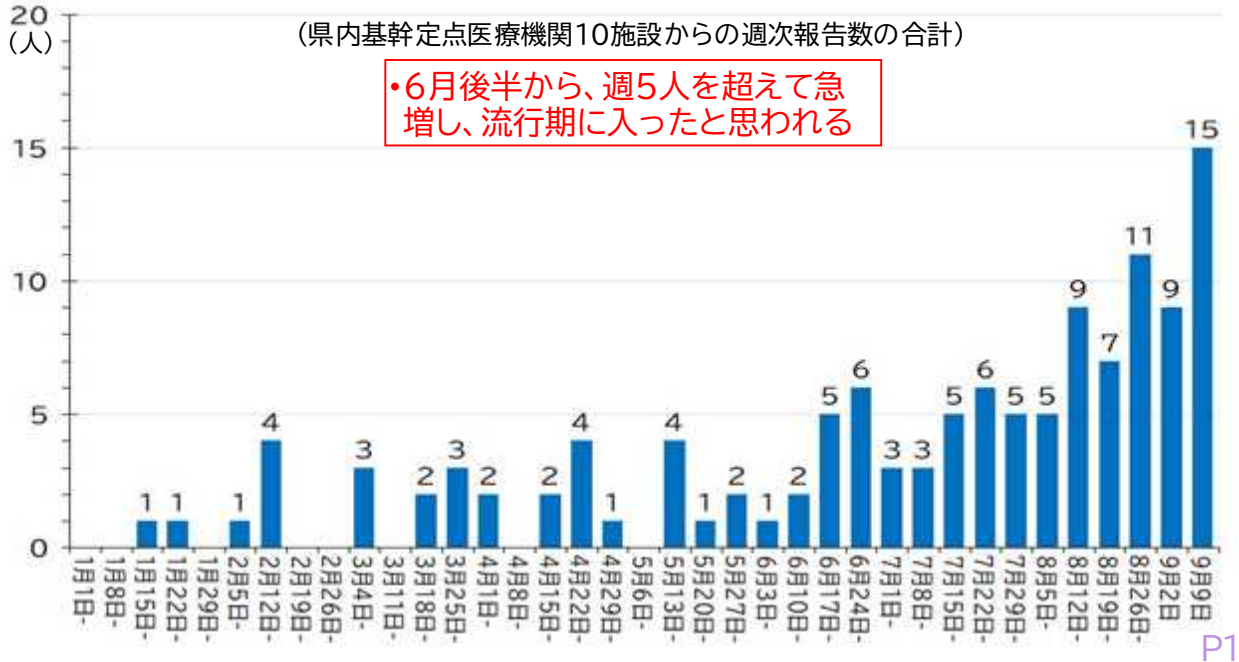
2024年第29週(7/15～7/21)以降、定点当たり患者数※0.5以上が続いており、第35週(8/26～9/1)は1.1となりました(第37週(9/9～15)は1.5)。国は基準値を定めていませんが、県感染症情報センターでは、0.5以上が継続した場合、流行が始まる可能性あり、1以上になった場合、確実に流行していると考えています。(県内の定点当たり患者数が1以上となったのは、2019年第51週(12/16～12/22)以来5年ぶりです。)

本ページ最下段のグラフの2012年頃や2016年頃のように、今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、県民の皆様には、引き続き、人混みでのマスク着用、咳エチケット、適切な換気と手洗いなど、飛沫・接触感染の対策に御協力をお願いします。

※マイコプラズマ肺炎の定点当たり患者数は、県内10の基幹定点医療機関から報告された1週間の患者数を施設数10で割った数値です。

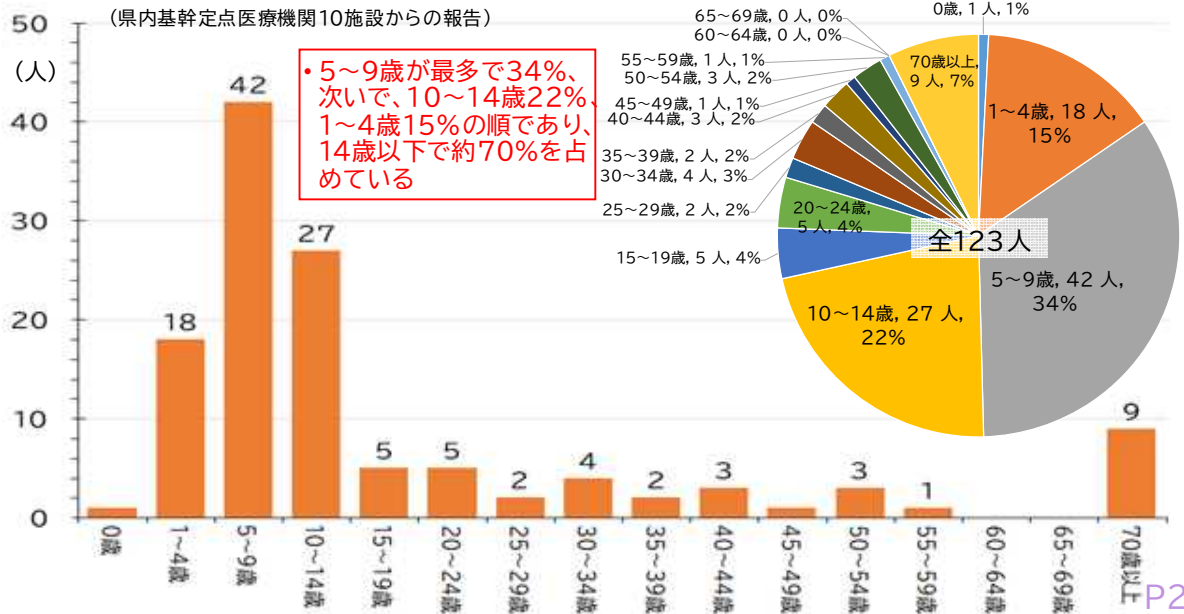


## 静岡県 マイコプラズマ肺炎患者報告数の推移(2024.1/1~9/15)



P1

## 静岡県 報告されたマイコプラズマ肺炎患者の年齢分布(2024.1/1~9/15)



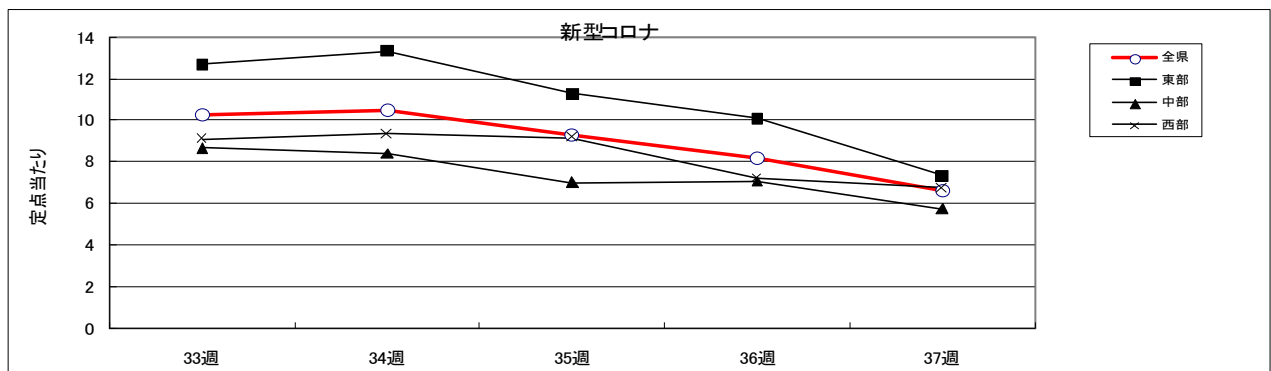
P2

## 【今週のコメント】

第37週(9/9～9/15)の感染症発生動向調査では、静岡県内の手足口病の定点当たり報告数が11.37人となり前週の11.17人から増加し、第25週(6/17～6/23)から13週連続で警報レベルの状態が続いています。新型コロナの定点当たり報告数は6.64人となり、前週の8.19人から減少しました。

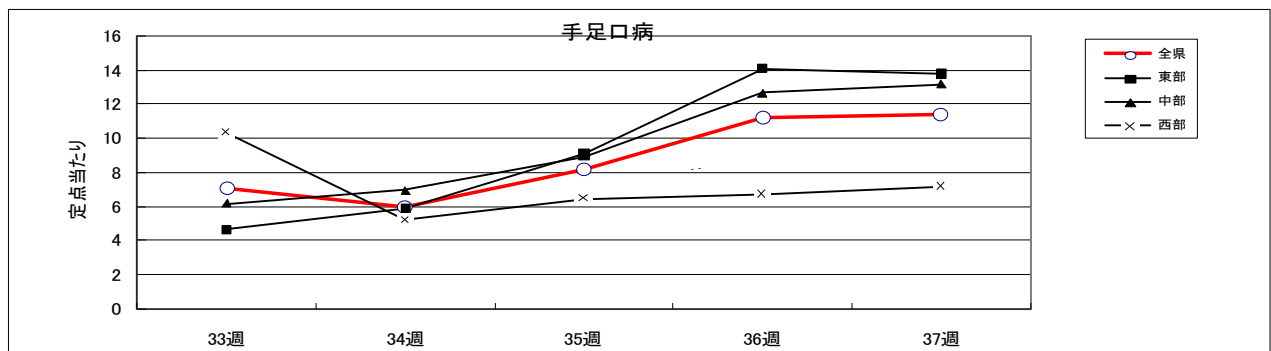
## 【新型コロナ】

全県で罹患数 923、定点当たり 6.64 の患者発生があり、前週の 8.19 から減少した。定点当たり東部地区で 7.32、中部地区で 5.74、西部地区で 6.72 の患者が発生した。



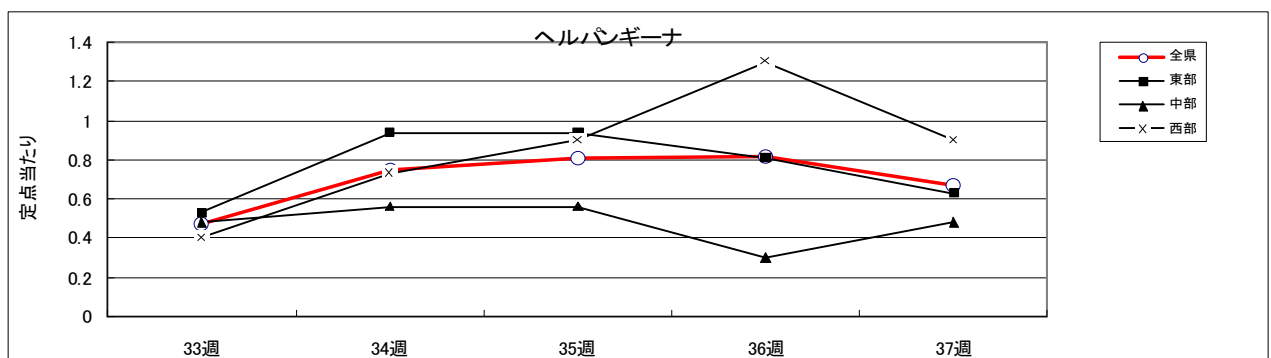
## 【手足口病】

全県で罹患数 1,012、定点当たり 11.37 の患者発生があり、前週の 11.17 から増加した。定点当たり東部地区で 13.78、中部地区で 13.19、西部地区で 7.17 の患者が発生した。



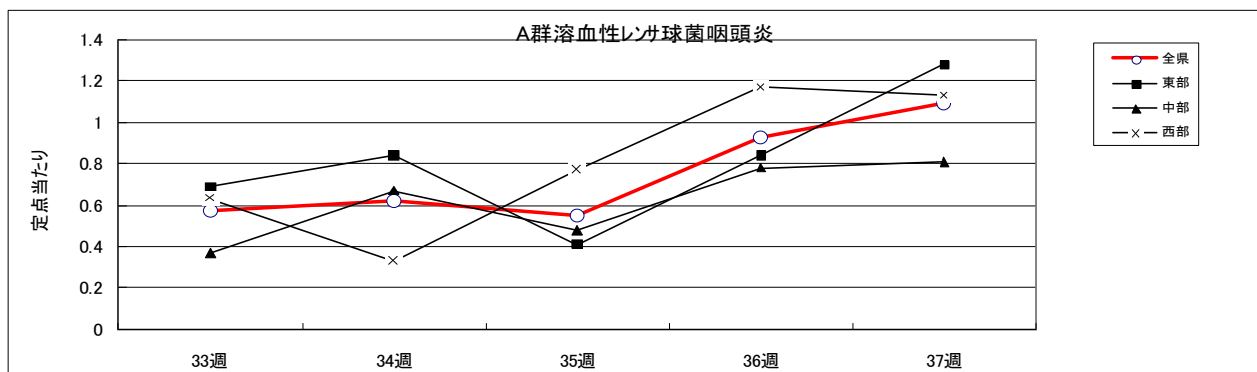
## 【ヘルパンギーナ】

全県で罹患数 60、定点当たり 0.67 の患者発生があり、前週の 0.82 から減少した。定点当たり東部地区で 0.63、中部地区で 0.48、西部地区で 0.9 の患者が発生した。



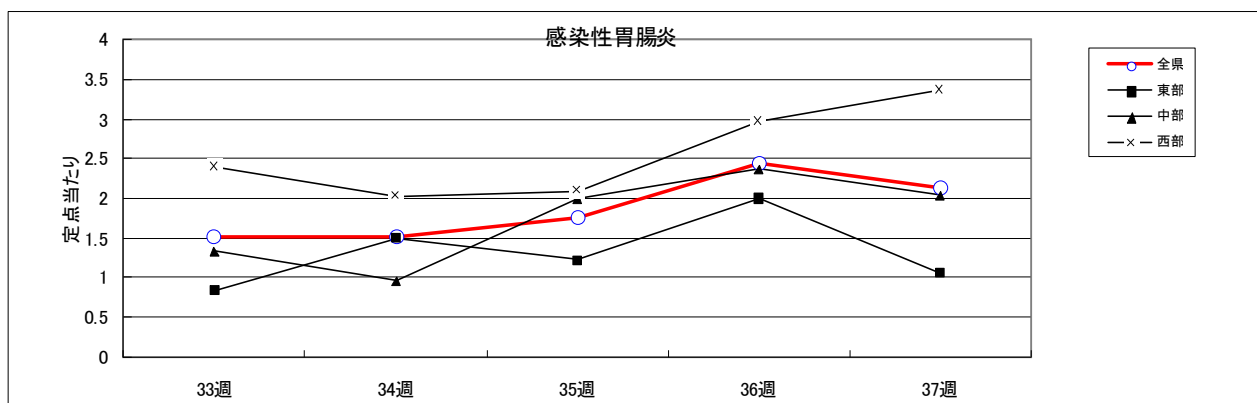
### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

全県で罹患数 97、定点当たり 1.09 の患者発生があり、前週の 0.93 から増加した。定点当たり東部地区で 1.28、中部地区で 0.81、西部地区で 1.13 の患者が発生した。



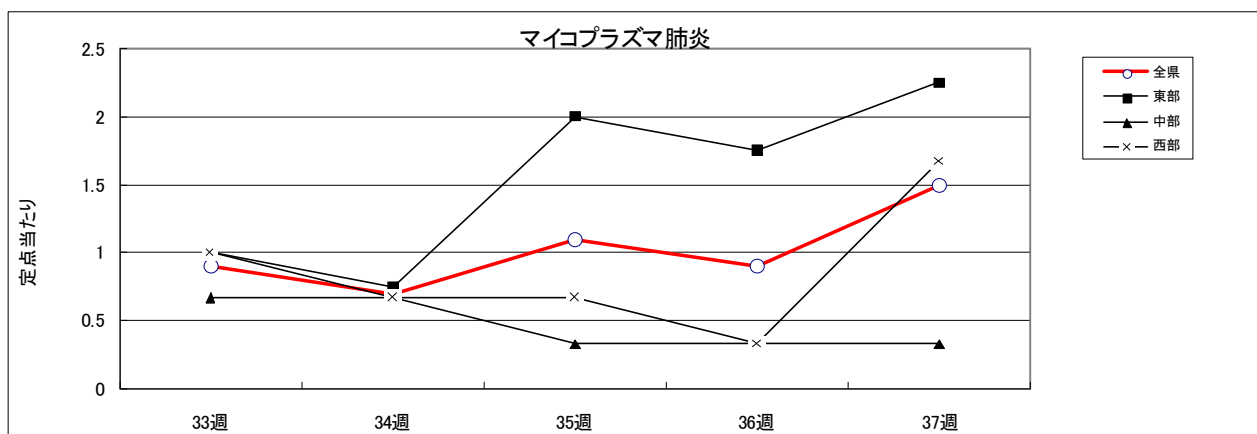
### 【感染性胃腸炎】

全県で罹患数 190、定点当たり 2.13 の患者発生があり、前週の 2.44 から減少した。定点当たり東部地区で 1.06、中部地区で 2.04、西部地区 3.37 の患者が発生した。



### 【マイコプラズマ肺炎】

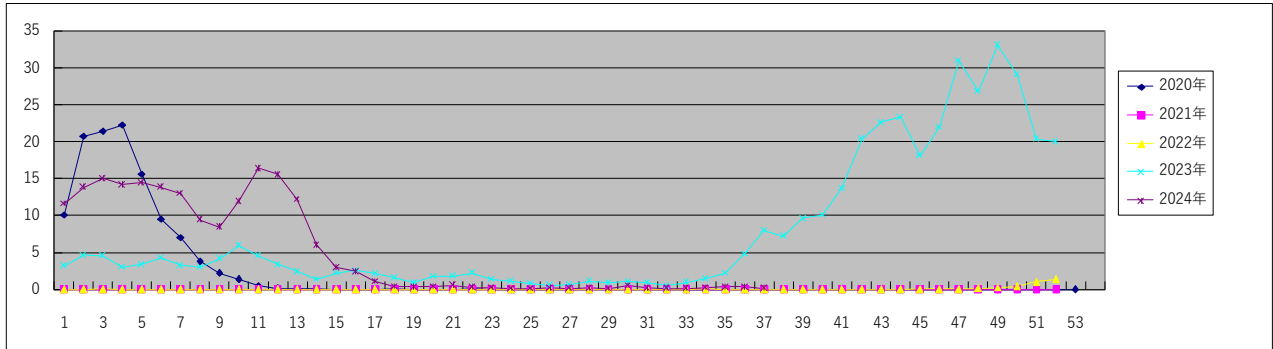
全県で罹患数 15、定点当たり 1.5 の患者発生があり、前週の 0.9 から増加した。定点当たり東部地区で 2.25、中部地区で 0.33、西部地区で 1.67 の患者が発生した。



- ・ 麻疹、風疹は患者発生なし。
- ・ 全国の新型コロナの定点当たりの患者報告数は 5.28 で前週の 6.57 から減少した。
- ・ 静岡県において第 37 週に定点当たり患者報告数の多かった疾病は、順に 1)手足口病 (11.37)、2) 新型コロナ (6.64)、3)感染性胃腸炎 (2.13)、4)マイコプラズマ肺炎(1.5)、5)A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.09)、6)ヘルパンギーナ(0.67)であった。

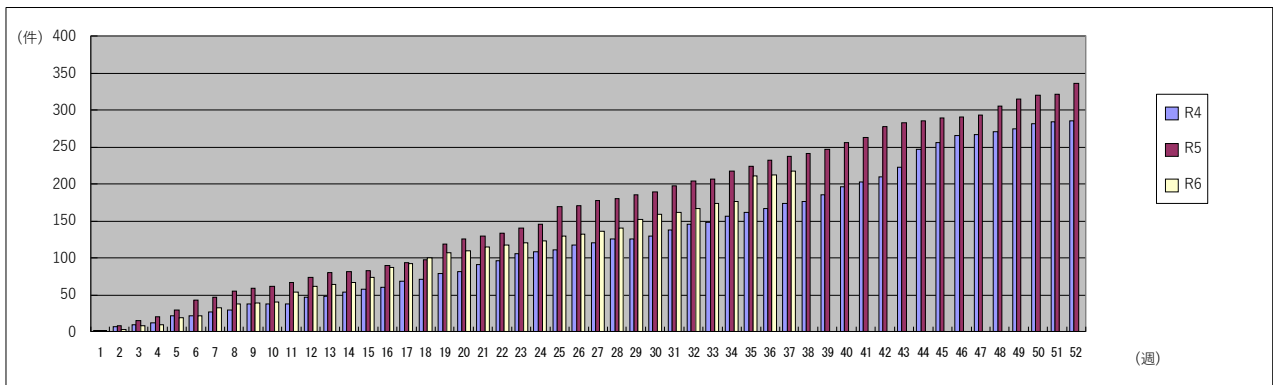
【インフルエンザ罹患数推移】

- ・ 第 37 週は全県で罹患数 21、定点当たり 0.15 であった。



【梅毒の発生状況(静岡県・累計)】

- ・ 第 37 週は前年同期比 0.92 倍であった。



◆全数届出の感染症

- 1類感染症 報告なし
- 2類感染症 結核(富士(2)、西部(3)、浜松市(1))
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症(御殿場(1)、富士(1))
- 4類感染症 日本紅斑熱(熱海(1))、レジオネラ症(東部(1)、浜松市(1))
- 5類感染症 急性脳炎(東部(1))、梅毒(浜松市(2))、百日咳(浜松市(1))



## 2 保健所別の警報状況

警報 手足口病(東部、御殿場、富士、静岡市、中部、西部、浜松市)

注意報 対象なし

### 警報・注意報・流行期入りの目安(新型コロナウイルス感染症以外)

区分	説明
警報レベル	大きな流行が発生または継続しつつあると疑われる
注意報レベル	流行の発生前:今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い 流行の発生後:流行が継続していると疑われる
流行入りの目安 (インフルエンザのみ)	定点医療機関あたり患者数が1を上回ると、インフルエンザが流行期に入ったと考えられる

※1週のデータのみで判断するのではなく継続的に推移を確認して判断することが重要です。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-
感染性胃腸炎	20.0	12.0	-
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	-
伝染性紅斑	2.0	1.0	-
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0

### 警報・注意報の目安(新型コロナウイルス感染症)

新型コロナウイルス感染症の警報・注意報の基準値は、静岡県が独自に設定しています。注意報レベルは、1週間当たりの新規感染者数が人口10万人当たり200人以上となった水準を保健所ごとに設定し、感染者が急増するおそれがある状況を指します。警報レベルは、人口10万人当たり400人以上となった水準を設定し、感染者の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。国が基準値を設定するまでの間、暫定的にこの基準値に基づき注意喚起します。

新型コロナウイルス感染症(県独自)		
保健所名	注意報基準値	警報基準値
賀茂	13.0	26.0
熱海	9.0	18.0
東部	8.0	16.0
御殿場	17.0	34.0
富士	11.0	22.0
県東部地域	10.0	20.0
静岡市	6.0	12.0
中部	8.0	16.0
県中部地域	7.0	14.0
西部	10.0	20.0
浜松市	7.0	14.0
県西部地域	8.0	16.0
県全体	8.0	16.0

### 3 指定届出機関からの特記事項欄コメント

かわづクリニック(河津町)「マイコプラズマ 1名(7歳男児)」

高野医院(伊東市)「新型コロナ 16名」

むらかみ小児科クリニック(伊東市)「インフルエンザA型B型同時検出 1名」

光ヶ丘小児科(三島市)「新型コロナ 13名、マイコプラズマ 3名、RS 2名、ヒトメタニューモ 1名、咽頭アデノ 1名」

よざ小児科(沼津市)「新型コロナ 7名、RS 1名、溶連菌 1名、手足口病 3名、ヘルパンギーナ 3名」

クボタ小児科(三島市)「インフルエンザA 1名」

安田内科小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 28名」

たうち小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 22名、マイコプラズマ 37名、手足口病 35名」

小川小児科内科医院(富士市)「新型コロナ 33名」

静岡市立静岡病院(静岡市)「マイコプラズマ 2名(6歳男、9歳女)」

こどもクリニックみなと(静岡市)「マイコプラズマ 1名(11歳女)」

かどたこどもクリニック(静岡市)「マイコプラズマ 3名(3歳女、6歳女、7歳女)」

浜松医療センター(浜松市)「マイコプラズマ 3名」

クリニックパパ(浜松市)「咽頭アデノ 2名、ヒトメタニューモ 1名、マイコプラズマ 1名」

いぬかい小児科(浜松市)「マイコプラズマ 3名、百日咳 1名」

縣医院(浜松市)「インフルエンザA型 1名」

# 4 全数報告感染症集計表

2024年 第37週

疾患名	区分	静岡県						全国					
		第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	今週	年累計	第34週	第35週	第36週	今週	年累計
エボラ出血熱	1類												
クリミア・コンゴ出血熱													
痘そう													
南米出血熱													
ペスト													
マールブルグ病													
ラッサ熱													
急性灰白髄炎	2類												
結核		4	5	5	3	5	6	267	239	257	260	245	10,787
ジフテリア													
重症急性呼吸器症候群(SARS)													
中東呼吸器症候群(MERS)													
鳥インフルエンザH5N1													
鳥インフルエンザH7N9													
コレラ	3類												2
細菌性赤痢			1					1	4	6	3	5	58
腸管出血性大腸菌感染症		1	1	3	2	1	2	28	140	139	128	142	2,503
腸チフス									1	4	2		31
パラチフス												1	5
E型肝炎								6	4	10	13	4	379
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
A型肝炎	4類							1	3	4		4	107
エキノコックス症										1			8
エムボックス												1	16
賞熱													
オウム病													3
オムスク出血熱													
回腸熱													10
キャサスル森林病													
Q熱													6
狂犬病													
コクシジオイデス症											1		2
ジカウイルス感染症													1
重症熱性血小板減少症候群								3			1	1	93
腎臓慢性出血熱													
西部ウマ脳炎													
ダニ媒介脳炎													2
炭疽													
チクングニア熱													3
つつが虫病								2	2	1	5	1	111
デング熱					2			7	6	14	10	6	171
東部ウマ脳炎													
鳥インフルエンザ													
ニパウイルス感染症													
日本紅斑熱							1	7	14	20	18	5	295
日本脳炎											1	2	4
ハンタウイルス肺症候群													
Bウイルス病													
鼻疽													
ブルセラ症													4
ペネズエラウマ脳炎													
ヘンドラウイルス感染症													
発しんチフス													
ボツリヌス症													4
マラリア									1		1	3	36
野兔病													
ライム病									2	1			22
リッサウイルス感染症													
リフトバレー熱													
類鼻疽													2
レジオネラ症			1	1	2	1	2	44	37	43	61	81	1,594
レプトスピラ症									1	1	9	3	19
ロッキー山紅斑熱													
アメーバ赤痢							10	4	7	8	5	381	
ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)									2	2	6	155	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症					2		13	37	45	46	41	1,497	
急性弛緩性麻痺							1			1	1	33	
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎等を除く)			1	2		1	25	7	14	10	3	389	
クリプトスポリジウム症										3		20	
クロイツフェルト・ヤコブ病							2	1		5	2	113	
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2			2		35	40	17	19	23	1,492	
後天性免疫不全症候群							21	11	8	16	11	700	
ジアルジア症							1				2	29	
侵襲性インフルエンザ菌感染症							10	6	14	5	3	465	
侵襲性髄膜炎菌感染症							3					38	
侵襲性肺炎球菌感染症				1			41	22	18	14	11	1,767	
水痘(入院例に限る)				1			9	12	7	8	10	348	
先天性風しん症候群													
梅毒	2	3	2	4	2	2	217	197	228	211	196	10,162	
播種性クリプトコックス症							3	3	3	1	2	143	
破傷風							3	1	3		2	61	
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1				16	3	2	2		91	
百日咳		6				1	24	96	92	89	103	1,566	
風しん												5	
麻疹												28	
薬剤耐性アシネトバクター感染症								1		1		5	
新型インフルエンザ等感染症													

※次週以降に届出の追加や取り下げがあった場合、この表では、前週以前の届出数に反映されません。「今週」と「年累計」は、現時点での正しい届出数です。前週以前の届出数はその後、増減している可能性があります。

※令和5年5月26日から「サル痘」は「エムボックス」に、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」は「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に名称が変わりました。

## 5 定点把握感染症集計表

### 定点把握感染症集計表(届出数)

2024年 第 37 週

		静岡県						全国					
		第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	今週	計	第34週	第35週	第36週	今週	計
小児科	RSウイルス感染症	100	53	30	26	45	25	279	1,748	2,039	2,167	1,869	7,823
	咽頭結膜熱	28	25	21	30	43	49	196	910	823	915	923	3,571
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	61	51	55	49	83	97	396	4,914	5,501	5,914	6,500	22,829
	感染性胃腸炎	183	135	135	156	217	190	1,016	7,557	8,241	8,989	8,990	33,777
	水痘	12	8	11	6	10	11	58	396	385	445	403	1,629
	手足口病	1,033	626	532	726	994	1,012	4,923	13,236	17,872	22,485	25,143	78,736
	伝染性紅斑	3	2	2	1	9	4	21	406	500	554	667	2,127
	突発性発しん	21	17	19	27	22	18	124	882	924	979	865	3,650
	ヘルパンギーナ	150	42	67	72	73	60	464	2,179	2,561	2,537	2,249	9,526
	流行性耳下腺炎	2	1	3	2	2	2	12	104	112	136	136	488
小・内	インフルエンザ	22	21	33	43	47	21	187	1,445	1,874	2,220	2,520	8,059
	新型コロナウイルス感染症	1,466	1,425	1,458	1,288	1,139	923	7,699	43,267	36,891	32,443	25,985	138,586
眼科	急性出血性結膜炎								13	13	12	8	46
	流行性角結膜炎	3	9	8	5	6	5	36	380	329	310	315	1,334
基幹	細菌性髄膜炎	1	1			1	3	6	8	15	8	15	46
	無菌性髄膜炎	1				1		2	13	16	30	25	84
	マイコプラズマ肺炎	5	9	7	11	9	15	56	563	569	585	675	2,392
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								1	2	1		4
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)								5	3	2	6	16

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

## 定点把握感染症集計表(定点当り患者数)

2024年 第 37 週

		静岡県					全国				
		第32週	第33週	第34週	第35週	第36週	今週	第34週	第35週	第36週	今週
小児科	RSウイルス感染症	1.12	0.60	0.34	0.29	0.51	0.28	0.56	0.65	0.69	0.60
	咽頭結膜熱	0.31	0.28	0.24	0.34	0.48	0.55	0.29	0.26	0.29	0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.69	0.57	0.62	0.55	0.93	1.09	1.58	1.75	1.89	2.08
	感染性胃腸炎	2.06	1.52	1.52	1.75	2.44	2.13	2.42	2.63	2.87	2.87
	水痘	0.13	0.09	0.12	0.07	0.11	0.12	0.13	0.12	0.14	0.13
	手足口病	11.61	7.03	5.98	8.16	11.17	11.37	4.24	5.70	7.17	8.03
	伝染性紅斑	0.03	0.02	0.02	0.01	0.10	0.04	0.13	0.16	0.18	0.21
	突発性発しん	0.24	0.19	0.21	0.30	0.25	0.20	0.28	0.29	0.31	0.28
	ヘルパンギーナ	1.69	0.47	0.75	0.81	0.82	0.67	0.70	0.82	0.81	0.72
	流行性耳下腺炎	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.04	0.04	0.04
小・内科	インフルエンザ	0.16	0.15	0.24	0.31	0.34	0.15	0.29	0.38	0.45	0.51
	新型コロナウイルス感染症	10.55	10.25	10.49	9.27	8.19	6.64	8.80	7.46	6.57	5.28
眼科	急性出血性結膜炎							0.02	0.02	0.02	0.01
	流行性角結膜炎	0.14	0.41	0.36	0.23	0.27	0.23	0.54	0.47	0.44	0.45
基幹	細菌性髄膜炎	0.10	0.10			0.10	0.30	0.02	0.03	0.02	0.03
	無菌性髄膜炎	0.10				0.10		0.03	0.03	0.06	0.05
	マイコプラズマ肺炎	0.50	0.90	0.70	1.10	0.90	1.50	1.17	1.18	1.22	1.41
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0.00	0.00	0.00	-
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)							0.01	0.01	0.00	0.01

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※定点当り患者数とは1週間の1医療機関当りの平均患者数です。(報告数÷定点医療機関数=定点当り患者数)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

## 保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

### 第 37 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	25	0.28	49	0.55	97	1.09	190	2.13	11	0.12
賀茂							1	0.50		
熱海					1	0.25	10	2.50	1	0.25
東部	5	0.38	5	0.38	10	0.77	10	0.77	3	0.23
御殿場	3	0.75	9	2.25	21	5.25	5	1.25		
富士	5	0.56	3	0.33	9	1.00	8	0.89	1	0.11
静岡市	2	0.13	19	1.19	12	0.75	33	2.06	1	0.06
中部			9	0.82	10	0.91	22	2.00	3	0.27
西部	2	0.17	1	0.08	21	1.75	42	3.50	1	0.08
浜松市	8	0.44	3	0.17	13	0.72	59	3.28	1	0.06

保健所名	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	週計	定点当り	罹患数	定点当り
総数	1012	11.37	4	0.04	18	0.20	60	0.67	2	0.02
賀茂										
熱海	17	4.25					7	1.75		
東部	229	17.62	1	0.08	3	0.23	9	0.69		
御殿場	90	22.50			1	0.25	2	0.50	1	0.25
富士	105	11.67	2	0.22	3	0.33	2	0.22		
静岡市	233	14.56			2	0.13	8	0.50		
中部	123	11.18			1	0.09	5	0.45		
西部	61	5.08	1	0.08	2	0.17	24	2.00		
浜松市	154	8.56			6	0.33	3	0.17	1	0.06

保健所名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症				指定届出機関 (定点)数	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	注意報基準値	警報基準値	小児科	内科
総数	21	0.15	923	6.64	8.0	16.0	89	50
賀茂			28	9.33	13.0	26.0	2	1
熱海	6	1.00	45	7.50	9.0	18.0	4	2
東部	1	0.05	83	4.15	8.0	16.0	13	7
御殿場			86	14.33	17.0	34.0	4	2
富士	2	0.13	124	8.27	11.0	22.0	9	6
静岡市	6	0.24	143	5.72	6.0	12.0	16	9
中部	1	0.06	98	5.76	8.0	16.0	11	6
西部	4	0.21	147	7.74	10.0	20.0	12	7
浜松市	1	0.04	169	6.04	7.0	14.0	18	10

\*新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類(定点把握対象)に追加されました。

## 保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

### 第 37 週      定点把握感染症   保健所別状況

保健所名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		5	0.23	3	0.30	0		15	1.50
賀茂										
熱海					1	1.00			3	3.00
東部									2	2.00
御殿場										
富士			1	0.33					4	4.00
静岡市			1	0.20	2	1.00			1	0.50
中部			1	0.33						
西部			1	0.25					2	2.00
浜松市			1	0.33					3	1.50

保健所名	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		0	
賀茂				
熱海				
東部				
御殿場				
富士				
静岡市				
中部				
西部				
浜松市				

指定届出機関 (定点)数	
眼科	基幹
22	10
	1
	1
4	1
3	1
5	2
3	1
4	1
3	2

\*賀茂・熱海・御殿場の各保健所管内には眼科定点はありません。

\*御殿場保健所管内には基幹定点はありません。

# 定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

2024年 第 37 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計							
RSウイルス感染症	1	7	12	3	2										25							
咽頭結膜炎	1	4	11	9	6	3	9	2	3					1	49							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			3	9	9	3	11	12	10	10	7	18	3	2	97							
感染性胃腸炎	1	11	36	21	20	15	10	14	9	6	7	28	2	10	190							
水痘			1			1	3		1	1	1	2	1		11							
手足口病	3	35	171	149	157	165	133	71	43	17	25	30	5	8	1,012							
伝染性紅斑					1		3								4							
突発性発しん	1	3	12	1	1										18							
ヘルパンギーナ		2	9	6	15	11	7	4	4	1		1			60							
流行性耳下腺炎			1									1			2							
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計	
インフルエンザ							3	1	1			7	3	2	1	2			1			21
新型コロナウイルス感染症	9	11	14	11	7	19	21	15	14	8	19	100	60	53	64	82	102	93	99	122	923	
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計		
急性出血性結膜炎																						
流行性角結膜炎						1						1	2		1							5
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計					
細菌性髄膜炎			1	1												1						3
無菌性髄膜炎																						
マイコプラズマ肺炎	1	1	4	4	1		1		1							2						15
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																						
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																						

# 定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

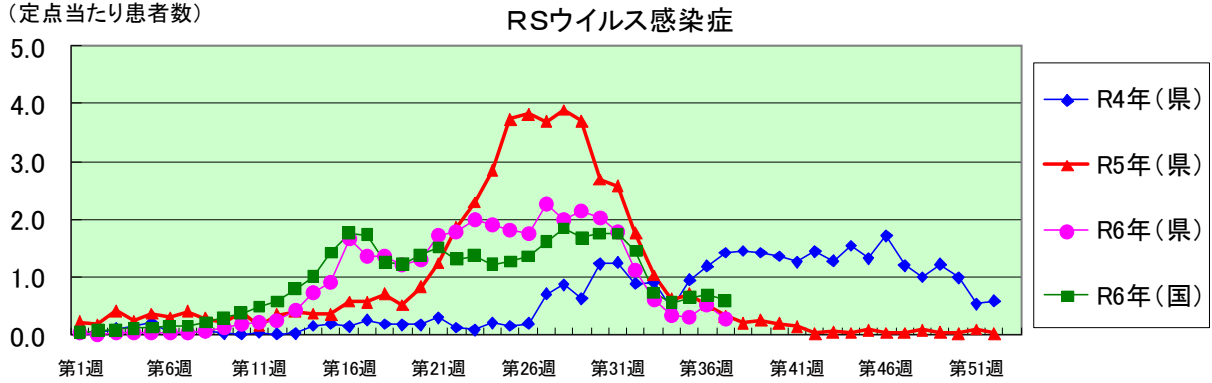
2024年 第 37 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計							
RSウイルス感染症	0.01	0.08	0.13	0.03	0.02										0.28							
咽頭結膜炎	0.01	0.04	0.12	0.10	0.07	0.03	0.10	0.02	0.03					0.01	0.55							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.03	0.10	0.10	0.03	0.12	0.13	0.11	0.11	0.08	0.20	0.03	0.02	1.09							
感染性胃腸炎	0.01	0.12	0.40	0.24	0.22	0.17	0.11	0.16	0.10	0.07	0.08	0.31	0.02	0.11	2.13							
水痘			0.01			0.01	0.03		0.01	0.01	0.01	0.02	0.01		0.12							
手足口病	0.03	0.39	1.92	1.67	1.76	1.85	1.49	0.80	0.48	0.19	0.28	0.34	0.06	0.09	11.37							
伝染性紅斑					0.01		0.03								0.04							
突発性発しん	0.01	0.03	0.13	0.01	0.01										0.20							
ヘルパンギーナ		0.02	0.10	0.07	0.17	0.12	0.08	0.04	0.04	0.01		0.01			0.67							
流行性耳下腺炎			0.01									0.01			0.02							
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計	
インフルエンザ							0.02	0.01	0.01			0.05	0.02	0.01	0.01	0.01			0.01		0.15	
新型コロナウイルス感染症	0.06	0.08	0.10	0.08	0.05	0.14	0.15	0.11	0.10	0.06	0.14	0.72	0.43	0.38	0.46	0.59	0.73	0.67	0.71	0.88	6.64	
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計		
急性出血性結膜炎																						
流行性角結膜炎						0.05						0.05	0.09		0.05							0.23
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計					
細菌性髄膜炎			0.10	0.10												0.10						0.30
無菌性髄膜炎																						
マイコプラズマ肺炎	0.10	0.10	0.40	0.40	0.10		0.10		0.10							0.20						1.50
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																						
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																						

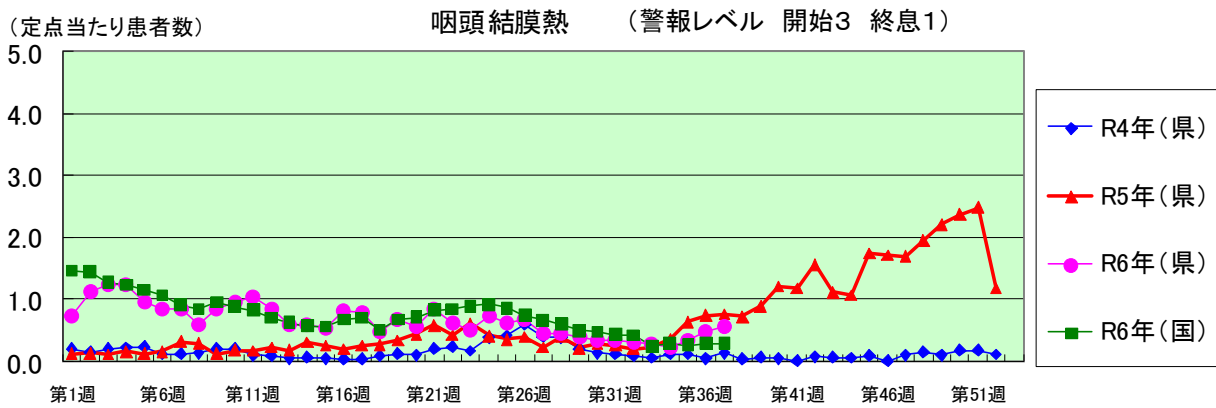


## 6 定点把握感染症推移グラフ

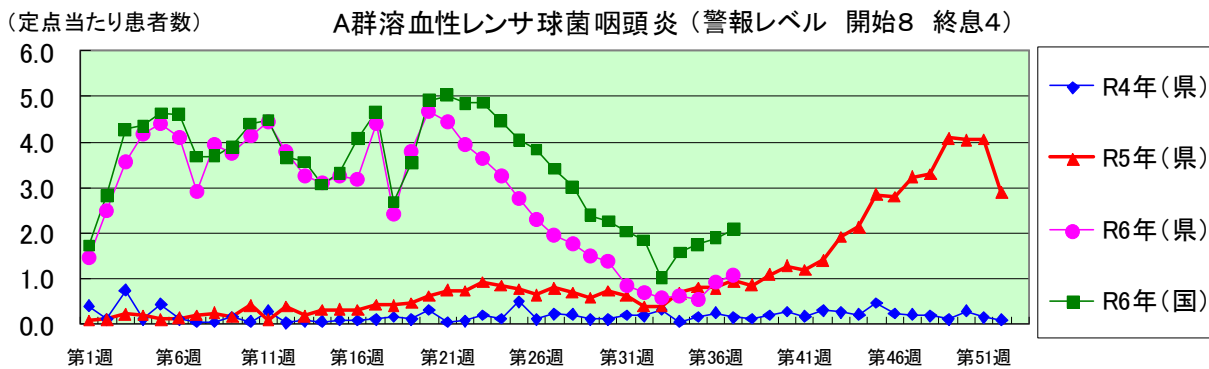
(定点当たり患者数)



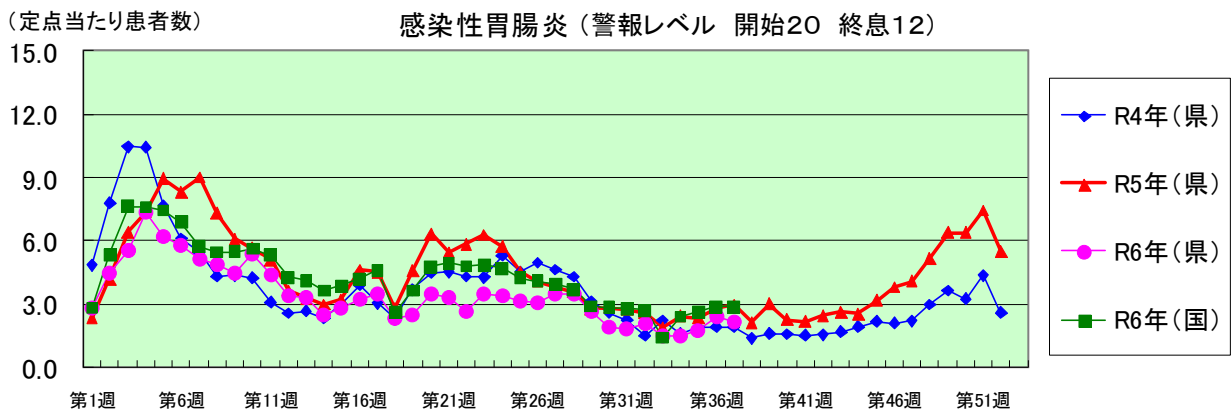
(定点当たり患者数)

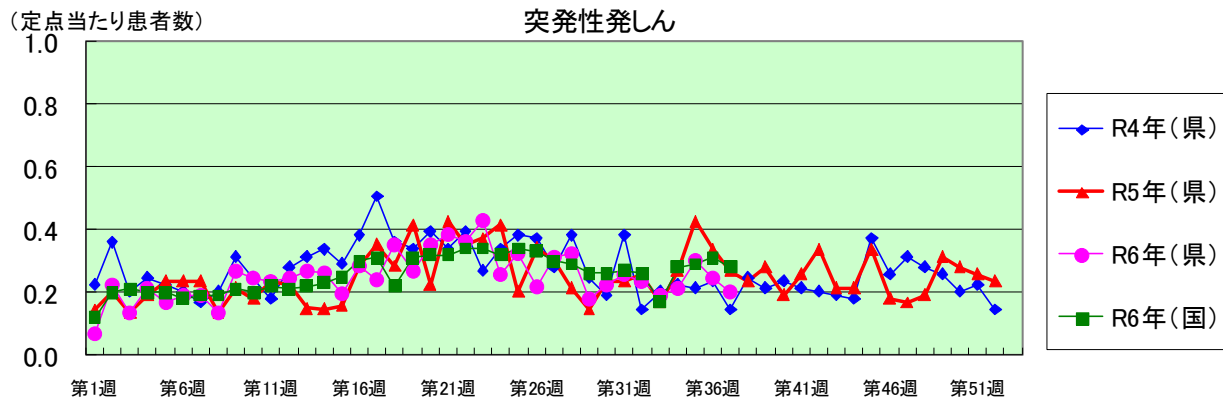
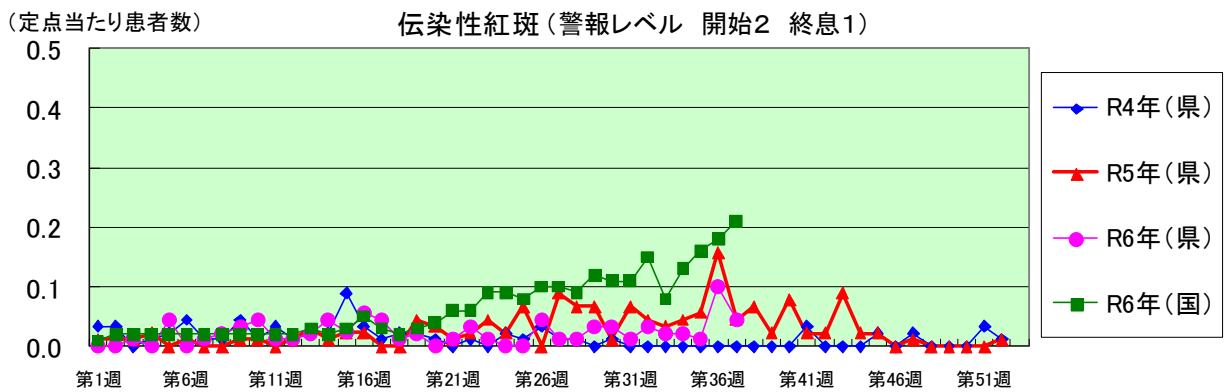
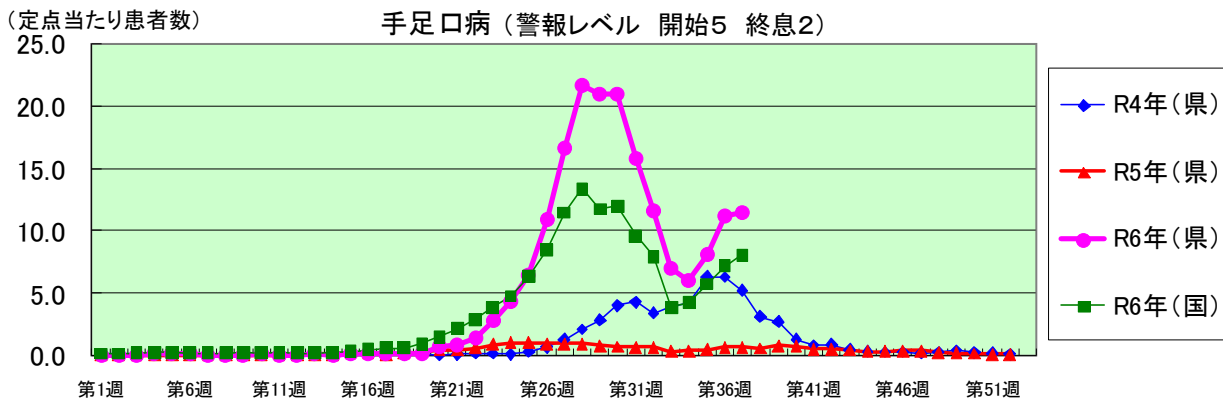
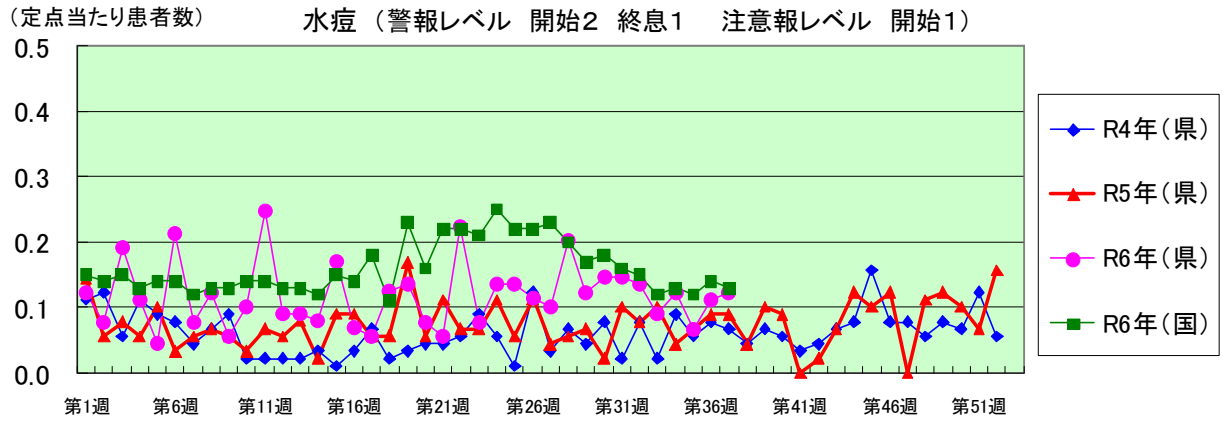


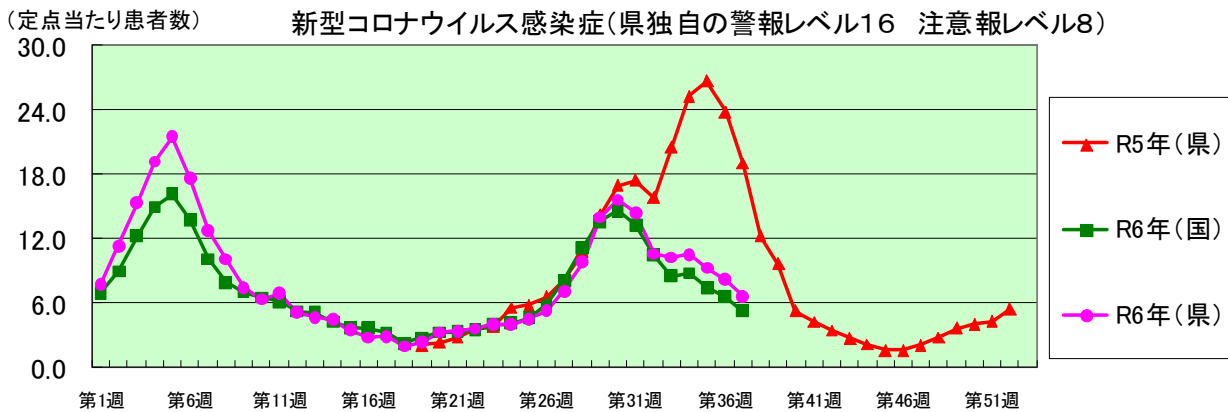
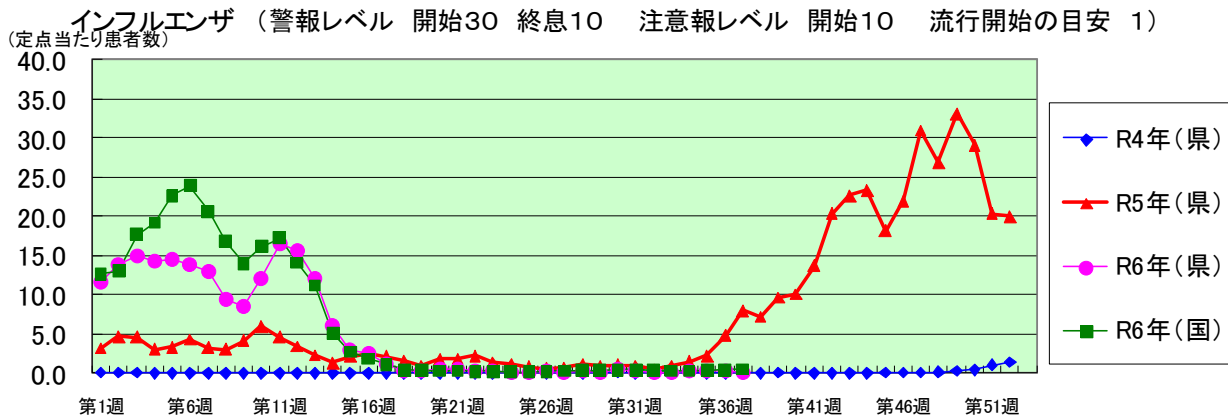
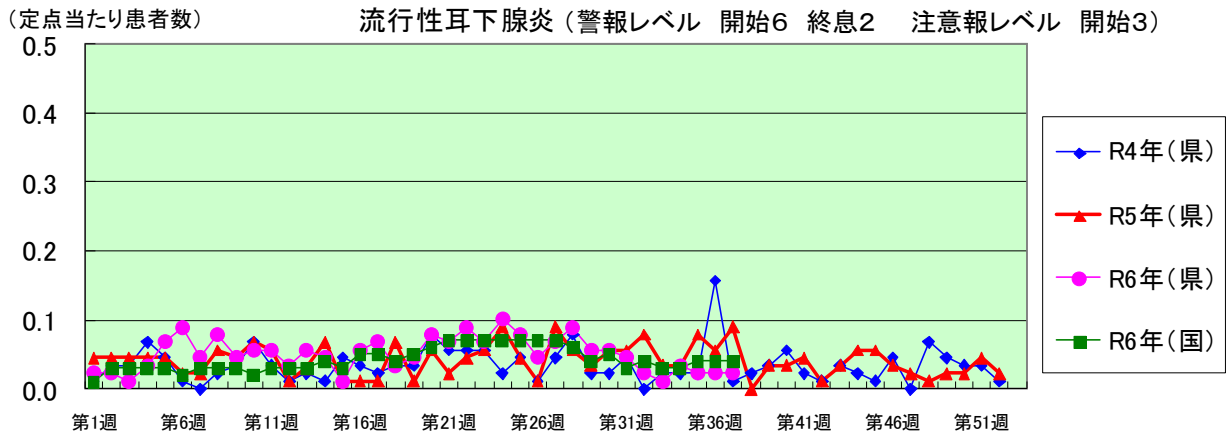
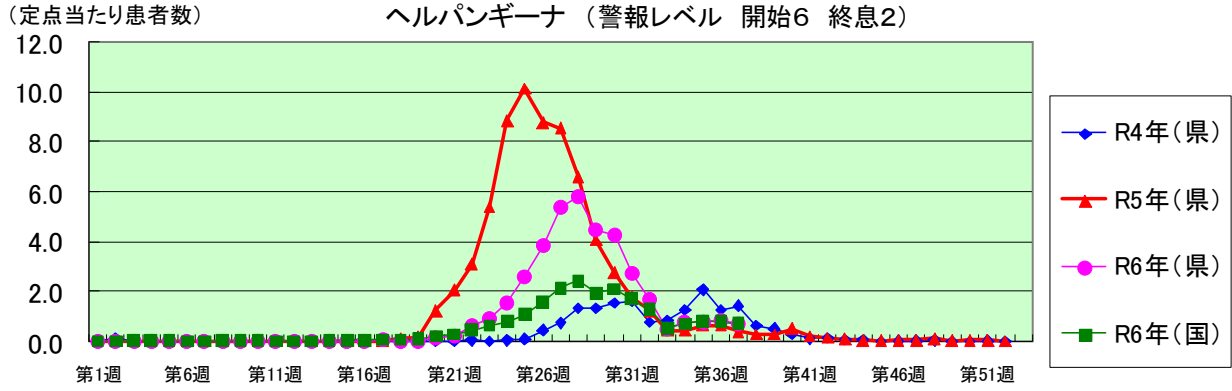
(定点当たり患者数)

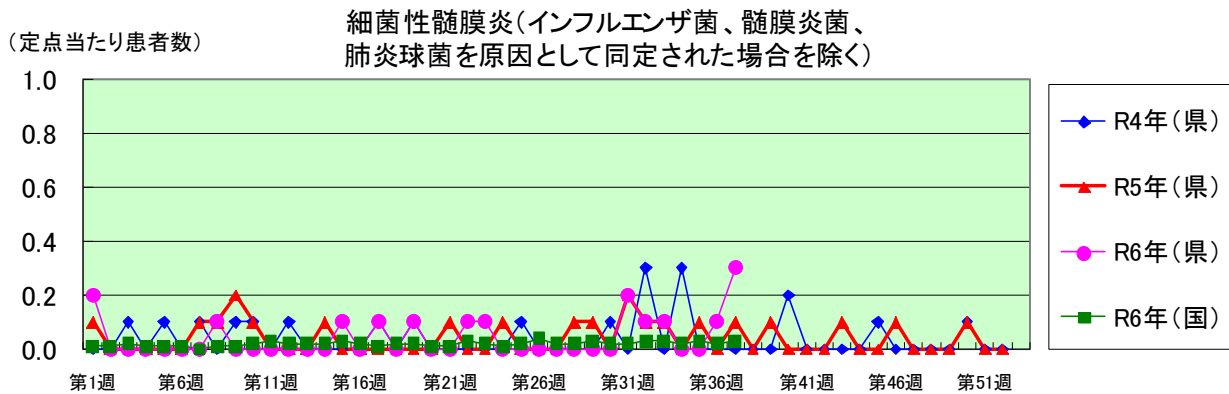
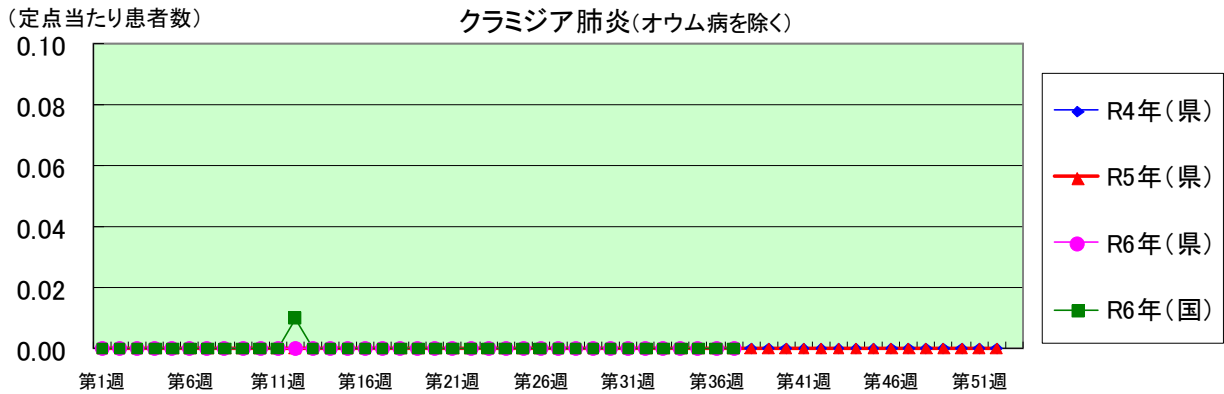
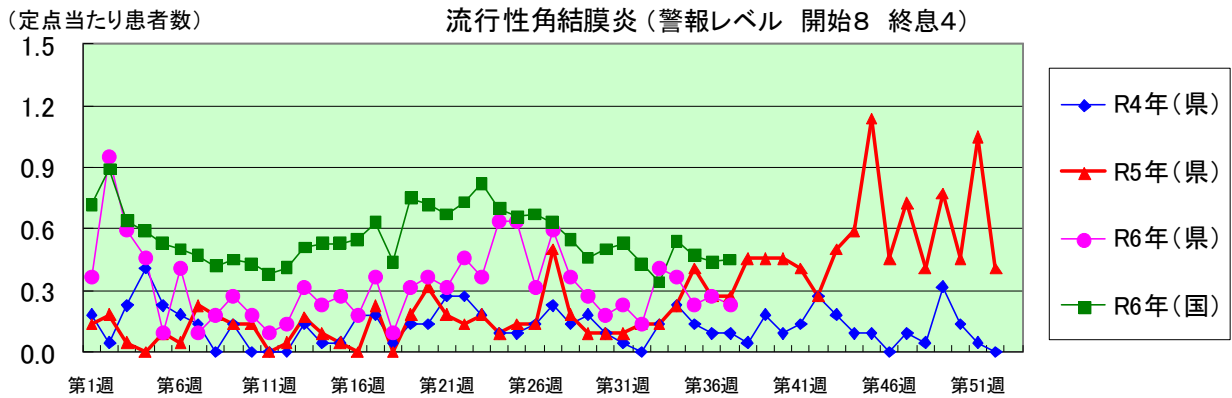
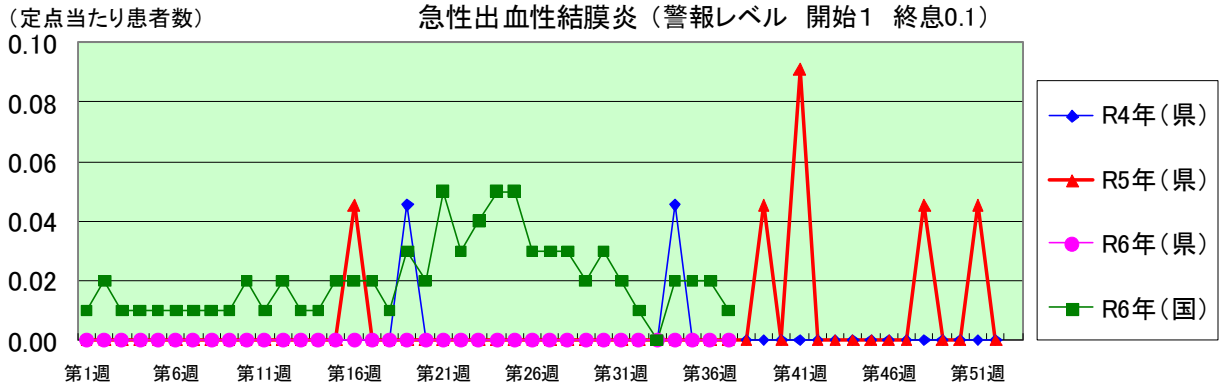


(定点当たり患者数)



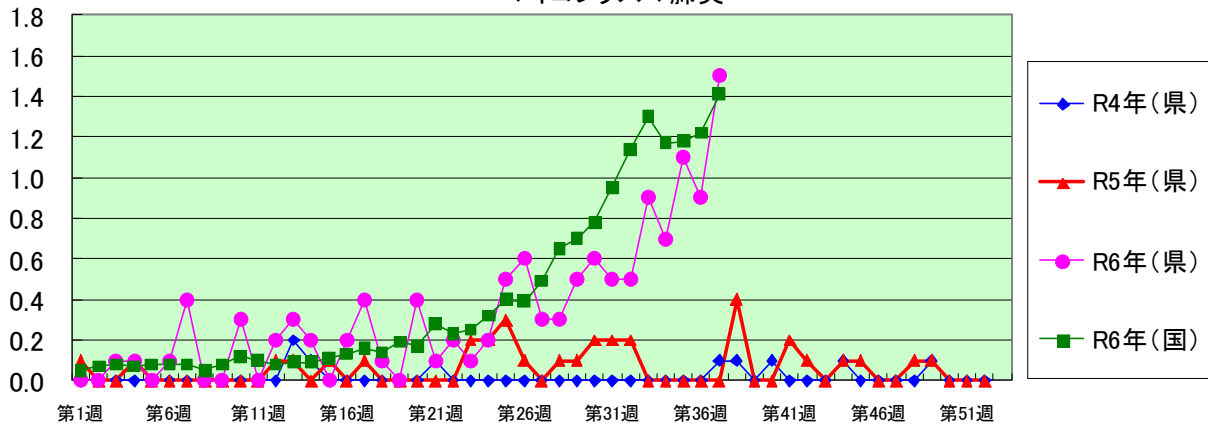






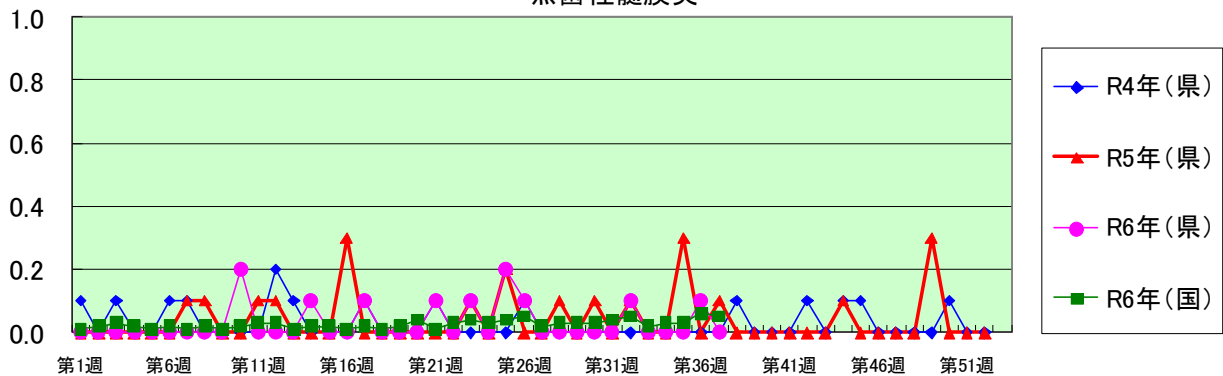
(定点当たり患者数)

### マイコプラズマ肺炎



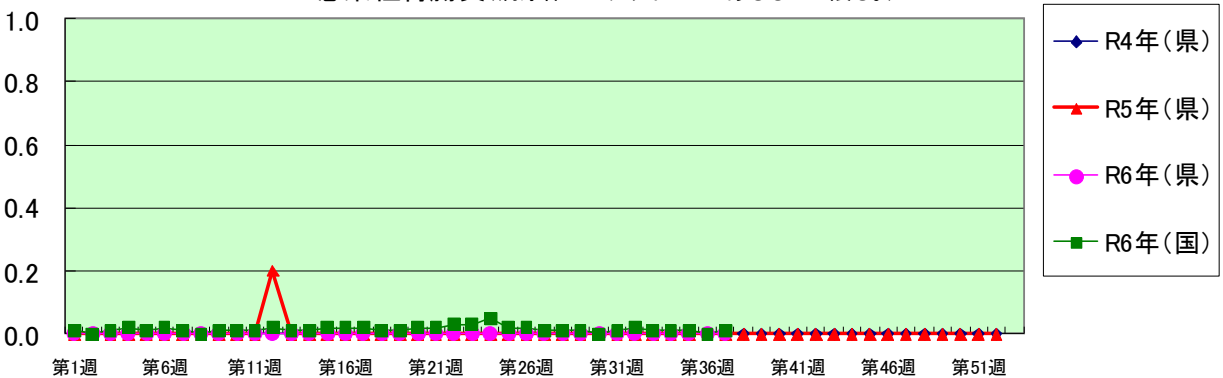
(定点当たり患者数)

### 無菌性髄膜炎



(定点当たり患者数)

### 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

## 7 定点把握感染症集計表(月報)

### 定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 8 月

	静岡県							全国				
	3月	4月	5月	6月	7月	今月	計	5月	6月	7月	今月	計
性器クラミジア感染症	54	58	48	61	51	49	321	2,522	2,526	2,674	2,523	10,245
性器ヘルペスウイルス感染症	13	17	14	15	22	18	99	844	896	864	848	3,452
尖圭コンジローマ	7	7	17	16	17	11	75	602	550	571	498	2,221
淋菌感染症	8	13	15	11	14	10	71	739	717	762	745	2,963
性器クラミジア感染症(男)	8	17	14	17	16	15	87	1,273	1,288	1,314	1,258	5,133
性器クラミジア感染症(女)	46	41	34	44	35	34	234	1,249	1,238	1,360	1,265	5,112
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	2	8	3	6	9	9	37	337	343	358	310	1,348
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	11	9	11	9	13	9	62	507	553	506	538	2,104
尖圭コンジローマ(男)	5	3	1	10	7	7	33	388	377	401	360	1,526
尖圭コンジローマ(女)	2	4	16	6	10	4	42	214	173	170	138	695
淋菌感染症(男)	6	8	13	8	12	10	57	546	529	570	567	2,212
淋菌感染症(女)	2	5	2	3	2		14	193	188	192	178	751
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	22	19	29	12	28	27	137	1,273	1,216	1,371	1,331	5,191
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								97	79	76	54	306
薬剤耐性緑膿菌感染症								9	6	8	8	31

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

## 定点把握感染症(月報)集計表(定点当り)

2024年 8 月

	静岡県						全国			
	3月	4月	5月	6月	7月	今月	5月	6月	7月	今月
性器クラミジア感染症	1.80	1.93	1.60	2.03	1.70	1.63	2.58	2.57	2.73	2.57
性器ヘルペスウイルス感染症	0.43	0.57	0.47	0.50	0.73	0.60	0.86	0.91	0.88	0.87
尖圭コンジローマ	0.23	0.23	0.57	0.53	0.57	0.37	0.62	0.56	0.58	0.51
淋菌感染症	0.27	0.43	0.50	0.37	0.47	0.33	0.76	0.73	0.78	0.76
性器クラミジア感染症(男)	0.27	0.57	0.47	0.57	0.53	0.50	1.30	1.31	1.34	1.28
性器クラミジア感染症(女)	1.53	1.37	1.13	1.47	1.17	1.13	1.28	1.26	1.39	1.29
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	0.07	0.27	0.10	0.20	0.30	0.30	0.34	0.35	0.37	0.32
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	0.37	0.30	0.37	0.30	0.43	0.30	0.52	0.56	0.52	0.55
尖圭コンジローマ(男)	0.17	0.10	0.03	0.33	0.23	0.23	0.40	0.38	0.41	0.37
尖圭コンジローマ(女)	0.07	0.13	0.53	0.20	0.33	0.13	0.22	0.18	0.17	0.14
淋菌感染症(男)	0.20	0.27	0.43	0.37	0.40	0.33	0.56	0.54	0.58	0.58
淋菌感染症(女)	0.07	0.17	0.07	0.10	0.07		0.20	0.19	0.20	0.18
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.20	1.90	2.90	1.20	2.80	2.70	2.66	2.54	2.86	2.78
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							0.20	0.16	0.16	0.11
薬剤耐性緑膿菌感染症							0.02	0.01	0.02	0.02

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

2024年 8 月

保健所名	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	49	1.63	18	0.60	11	0.37	10	0.33
賀茂	-	-	-	-	-	-	-	-
熱海	2	2.00	-	-	-	-	-	-
東部	-	-	-	-	-	-	-	-
御殿場	6	6.00	3	3.00	-	-	-	-
富士	4	1.33	3	1.00	-	-	2	0.67
静岡市	15	2.50	7	1.17	6	1.00	6	1.00
中部	7	1.75	1	0.25	1	0.25	2	0.50
西部	13	2.60	2	0.40	1	0.20	-	-
浜松市	2	0.40	2	0.40	3	0.60	-	-

保健所名	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	27	2.70	0	-	0	-
賀茂	3	3.00	-	-	-	-
熱海	5	5.00	-	-	-	-
東部	1	1.00	-	-	-	-
御殿場	-	-	-	-	-	-
富士	-	-	-	-	-	-
静岡市	14	7.00	-	-	-	-
中部	2	2.00	-	-	-	-
西部	1	1.00	-	-	-	-
浜松市	1	0.50	-	-	-	-

保健所名	定点(指定届出機関)数	
	性感染症	基幹
総数	30	10
賀茂	-	1
熱海	1	1
東部	5	1
御殿場	1	-
富士	3	1
静岡市	6	2
中部	4	1
西部	5	1
浜松市	5	2

\* 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から全数把握の対象となりました。



# 定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(届出数)

2024年 8 月

年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					6	19	7	5	4	4	2				2		49
性器ヘルペスウイルス感染症						1	4	3	1	1	1	5	1			1	18
尖圭コンジローマ						2	3	1		2	1	1		1			11
淋菌感染症						2	3	1	2	1	1						10
性器クラミジア感染症(男)						6	2	2	2	1					2		15
性器クラミジア感染症(女)					6	13	5	3	2	3	2						34
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						1	4	1	1		1	1					9
性器ヘルペスウイルス感染症(女)								2		1		4	1			1	9
尖圭コンジローマ(男)						1	3			1				1			7
尖圭コンジローマ(女)						1		1		1	1						4
淋菌感染症(男)						2	3	1	2	1	1						10
淋菌感染症(女)																	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			1		1	1					1		2		2	19	27
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

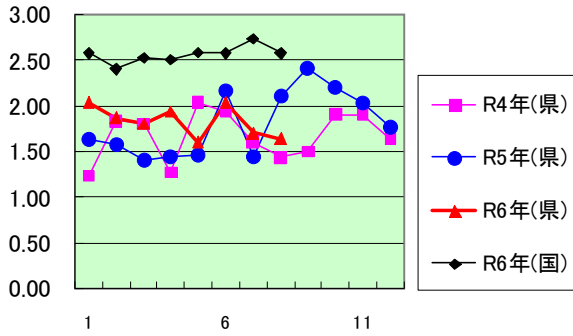
# 定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 8 月

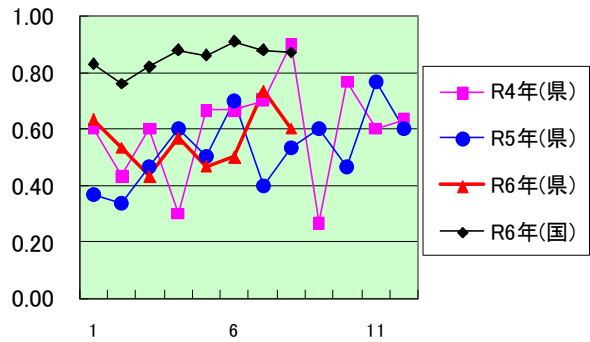
年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					0.20	0.63	0.23	0.17	0.13	0.13	0.07				0.07		1.63
性器ヘルペスウイルス感染症						0.03	0.13	0.10	0.03	0.03	0.03	0.17	0.03			0.03	0.60
尖圭コンジローマ						0.07	0.10	0.03		0.07	0.03	0.03		0.03			0.37
淋菌感染症						0.07	0.10	0.03	0.07	0.03	0.03						0.33
性器クラミジア感染症(男)						0.20	0.07	0.07	0.07	0.03					0.07		0.50
性器クラミジア感染症(女)					0.20	0.43	0.17	0.10	0.07	0.10	0.07						1.13
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						0.03	0.13	0.03	0.03		0.03	0.03					0.30
性器ヘルペスウイルス感染症(女)								0.07		0.03		0.13	0.03			0.03	0.30
尖圭コンジローマ(男)						0.03	0.10			0.03		0.03		0.03			0.23
尖圭コンジローマ(女)						0.03		0.03		0.03	0.03						0.13
淋菌感染症(男)						0.07	0.10	0.03	0.07	0.03	0.03						0.33
淋菌感染症(女)																	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			0.10		0.10	0.10					0.10		0.20		0.20	1.90	2.70
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

## 8 定点把握感染症推移グラフ(月報)

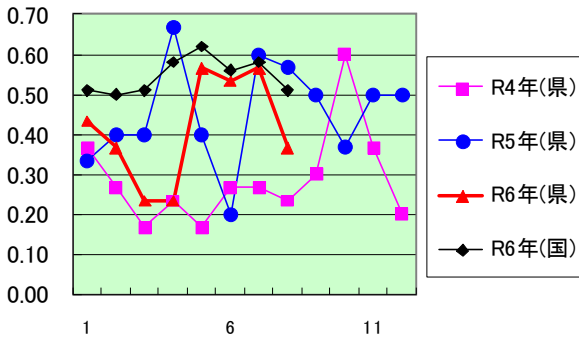
性器クラミジア感染症



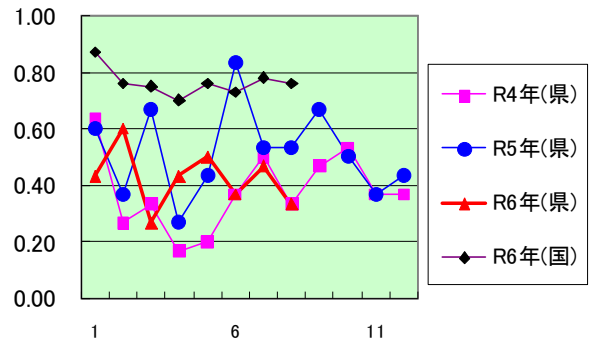
性器ヘルペスウイルス感染症



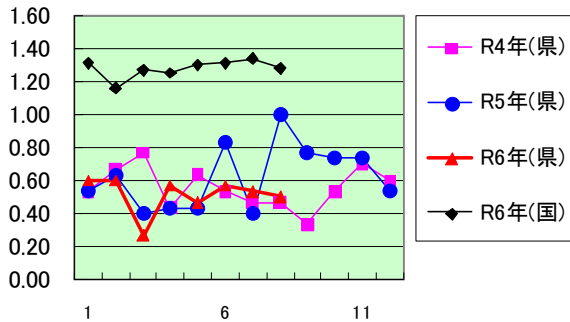
尖圭コンジローマ



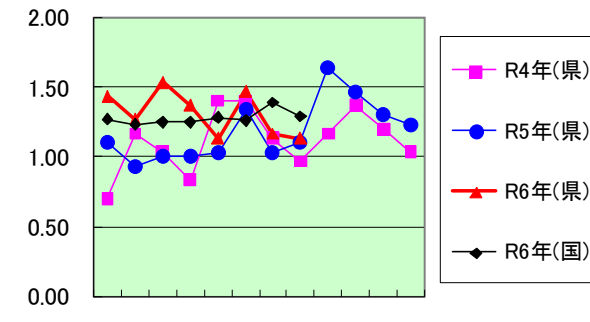
淋菌感染症



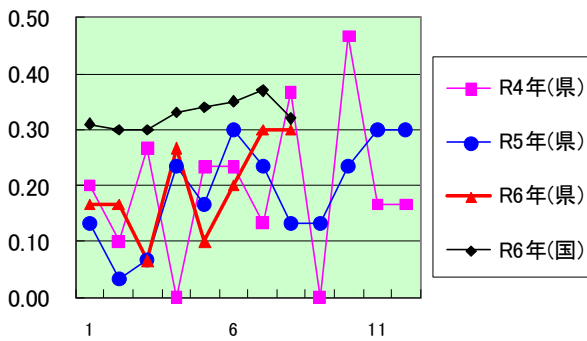
性器クラミジア感染症(男)



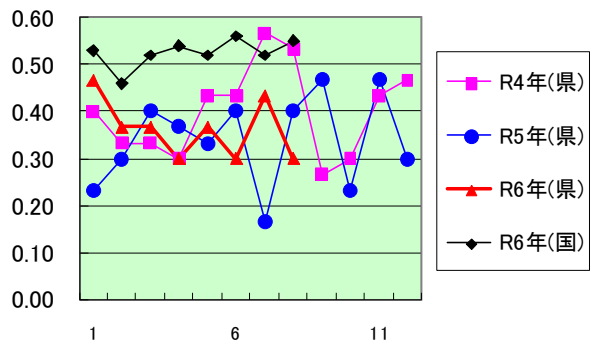
性器クラミジア感染症(女)



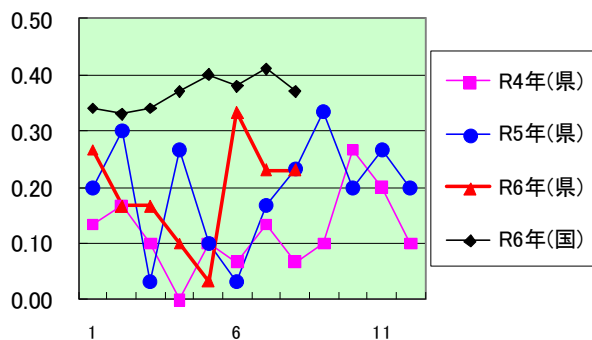
性器ヘルペスウイルス感染症(男)



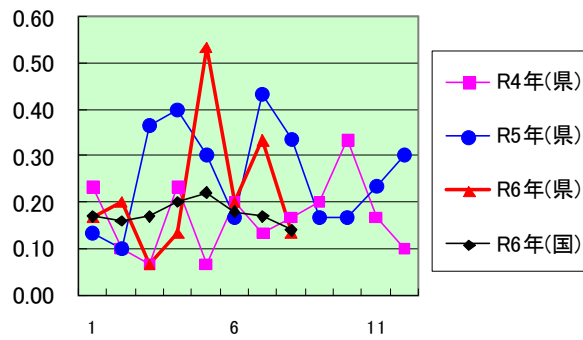
性器ヘルペスウイルス感染症(女)



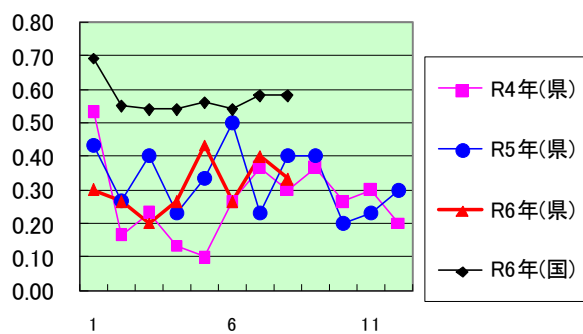
尖圭コンジローマ(男)



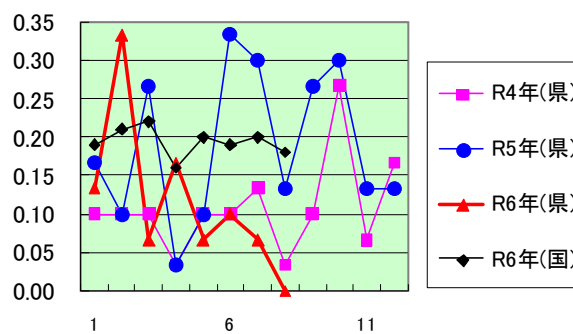
尖圭コンジローマ(女)



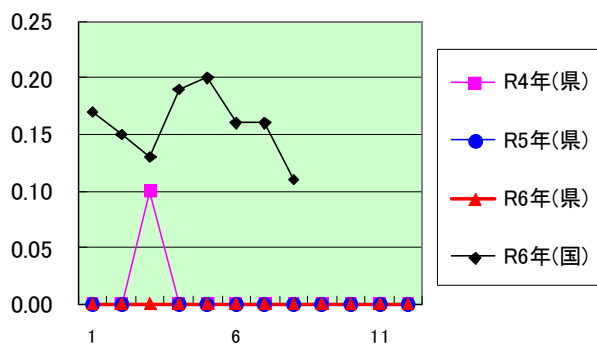
淋菌感染症(男)



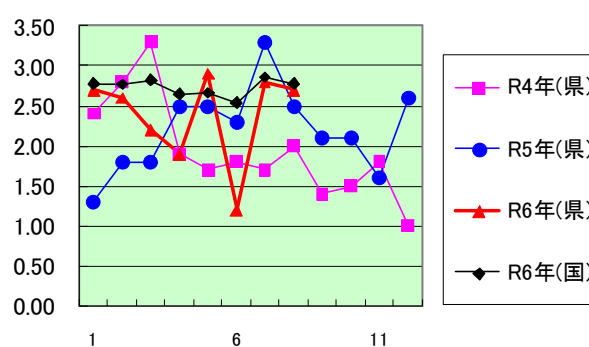
淋菌感染症(女)



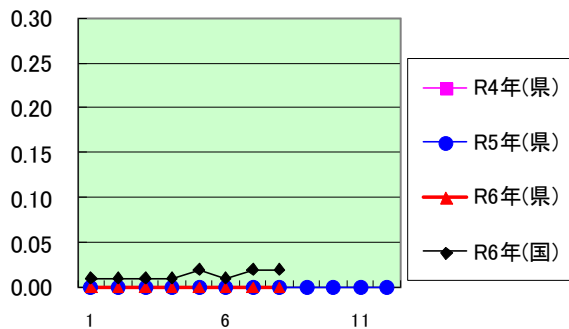
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

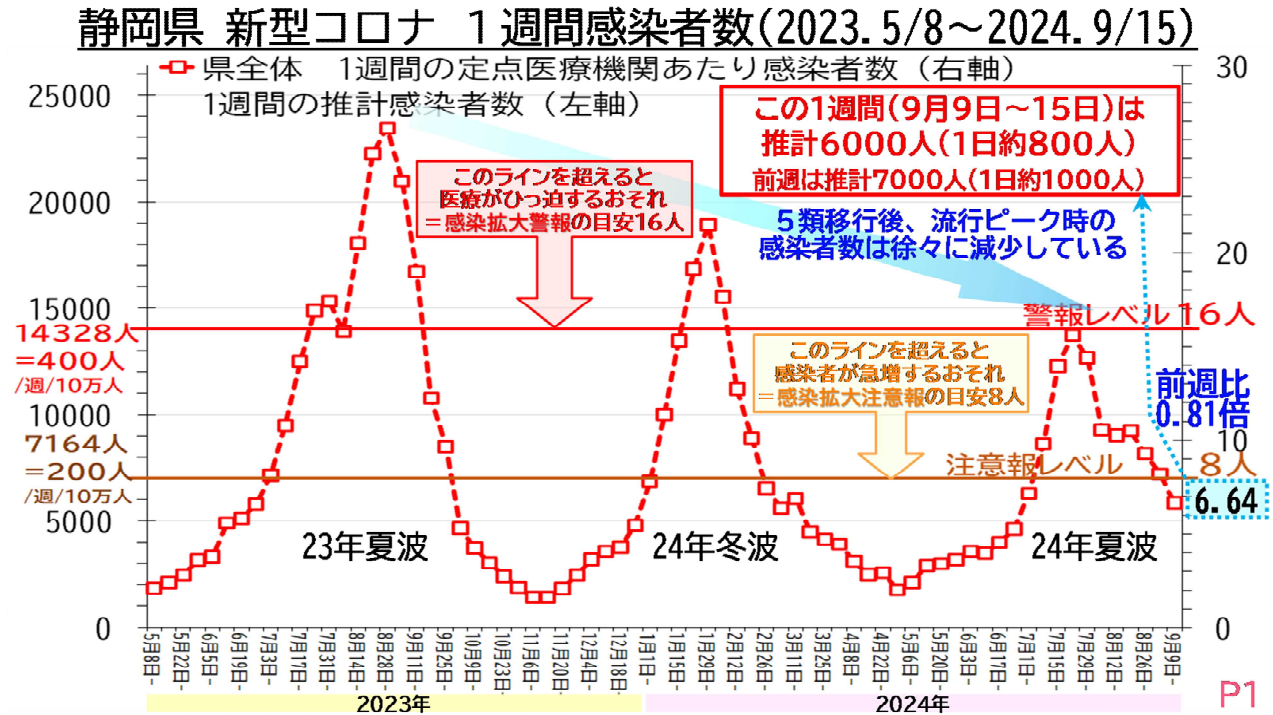


薬剤耐性緑膿菌感染症



定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

## 9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ



**県内 コロナ感染拡大注意報は  
9月20日解除となりました**  
マスク・換気等,感染対策のご協力  
ありがとうございました!

**10月からはコロナワクチン接種が始まります**

- ・65歳以上の方
- ・60~64歳で持病があり,主治医が勧める方は,コロナワクチン接種のご検討をお願いします

※インフルエンザワクチンのご検討もお願いします P2



# 静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

## 感染拡大警報

(2023夏の波)8/4~17, 8/25~9/28

(2024冬の波)2/2~21

(2024夏の波)警報なし [22夏の第7波以降,初めての警報なし]



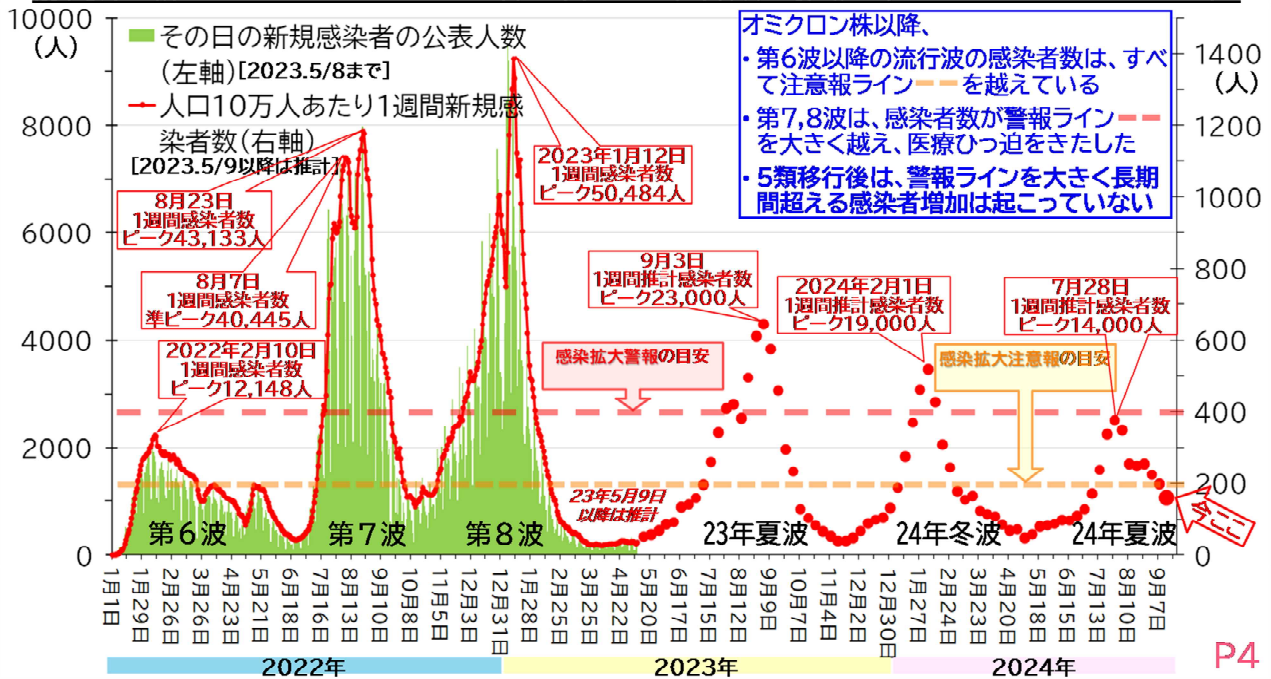
## 感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12

(2024冬の波)1/19~2/1, 2/22~3/7

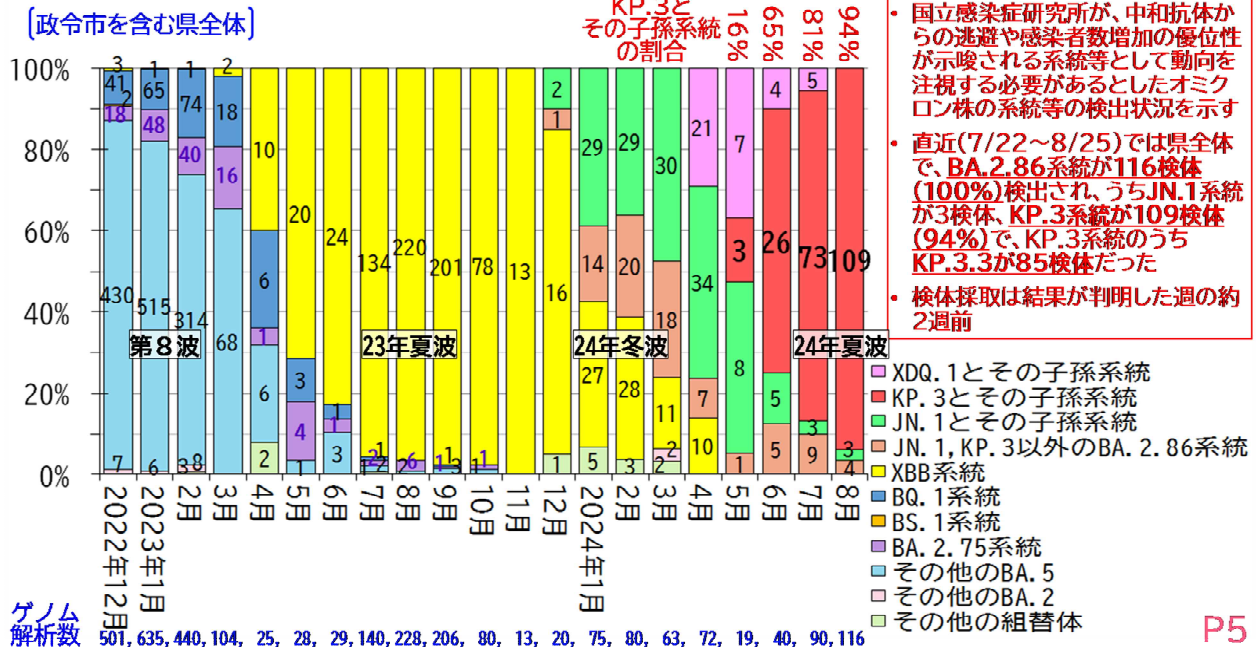
(2024夏の波)7/19~9/19 [23夏より4週間短い] P3

静岡県 新型コロナ オミクロン株以降の感染者数の推移 (2022.1/1~2024.9/15)



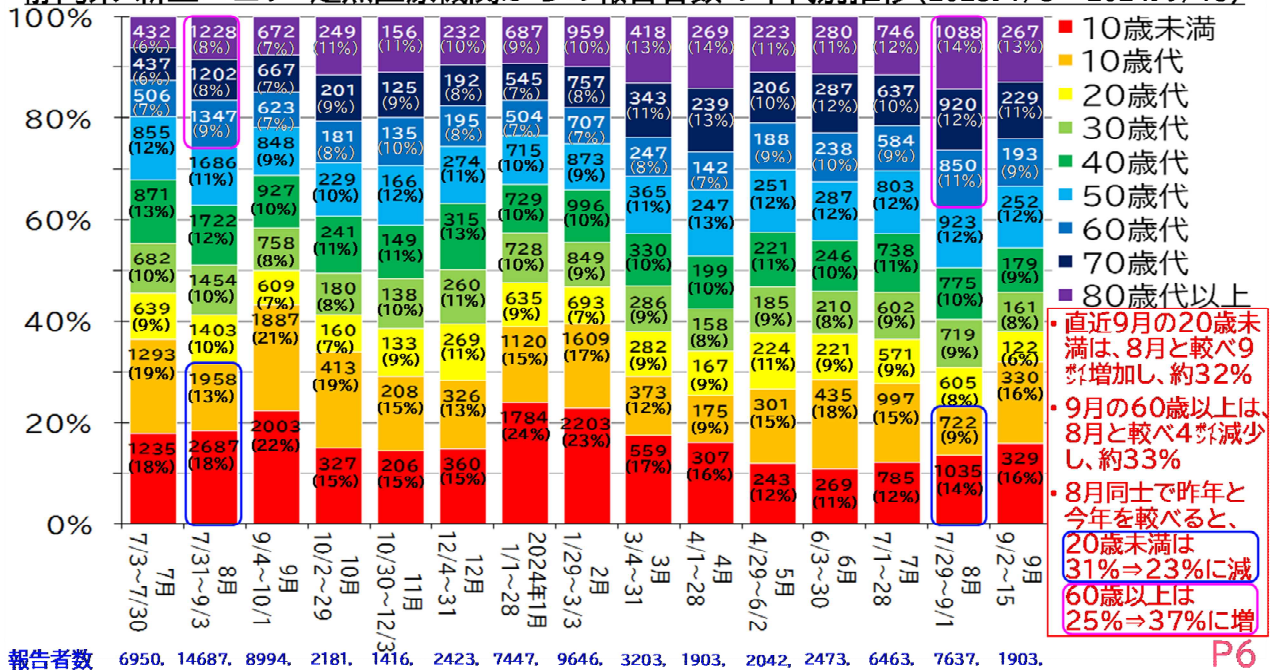
P4

# 静岡県 新型コロナ オミクロン株の系統の状況 (2023.1/9~2024.8/25)

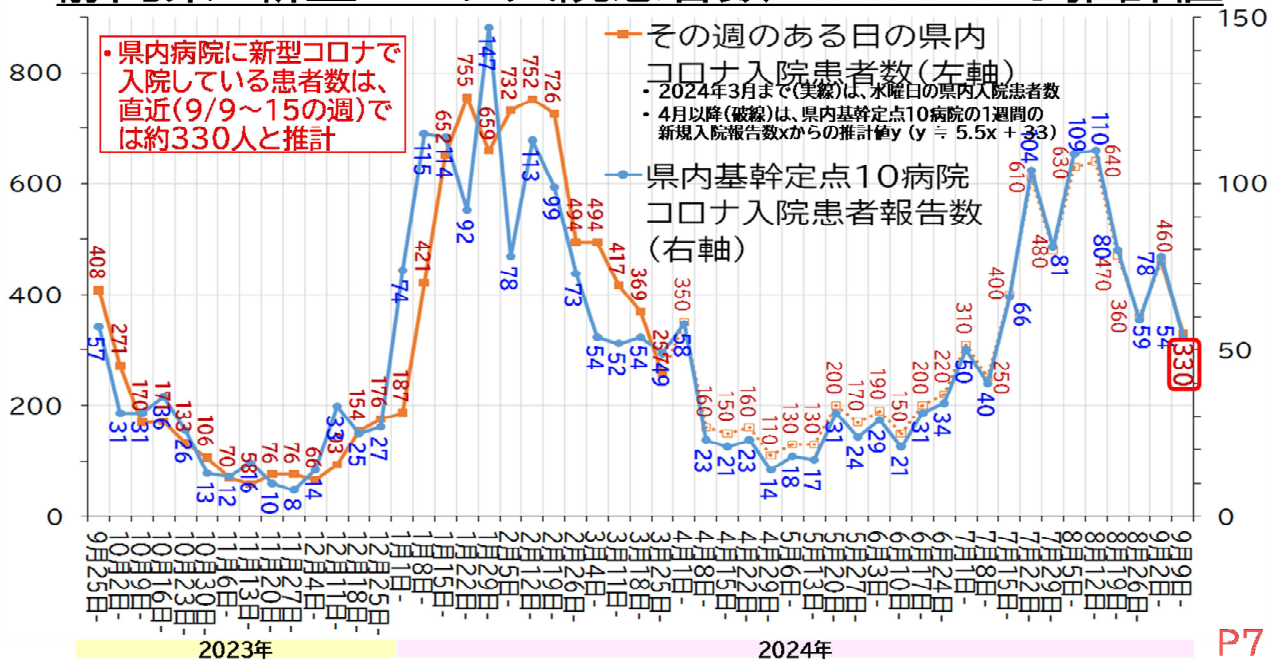


※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。

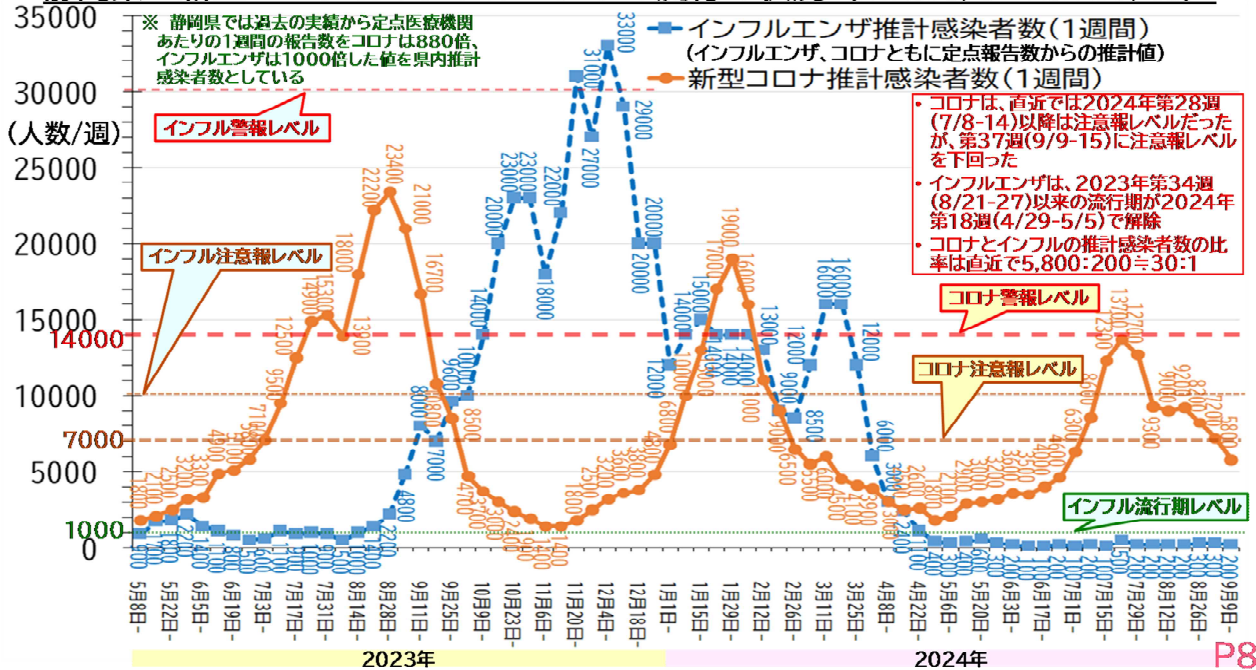
# 静岡県 新型コロナ 定点医療機関からの報告者数の年代別推移(2023.7/3~2024.9/15)



# 静岡県 新型コロナ入院患者数 おおまかな推計値



# 静岡県 新型コロナとインフルエンザの流行の状況 (2023. 5/8~2024. 9/15)



## 10 新型コロナによる入院状況について

県では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた国からの外来・入院医療体制の強化等に関する依頼を受け、県内病院の入院患者数を共有するため、病院に対して、日曜日から木曜日の各日の入院患者数と、そのうちの人工呼吸器管理中の重症患者数の2項目について、医療機関等情報支援システム(G-MIS)への入力協力を依頼しました。

9月19日(木)時点の集計結果は以下のとおりです。また、9月20日に注意報が解除となり、入院患者数や重症患者数は減少が続いているため、入力の御協力と入院状況の集計は今週分で終了します。医療機関におかれましては御協力ありがとうございました。

### 【この入院患者数・重症患者数についての留意事項】

- ・日曜日から木曜日の23時59分時点の入院患者数を翌日に入力いただいています。  
(入力日が病院に御負担をかける土日祝日とならないようにしています。)
- ・入力していただいた数に日々増減があるため、直近5日間の平均値をグラフ化しています。

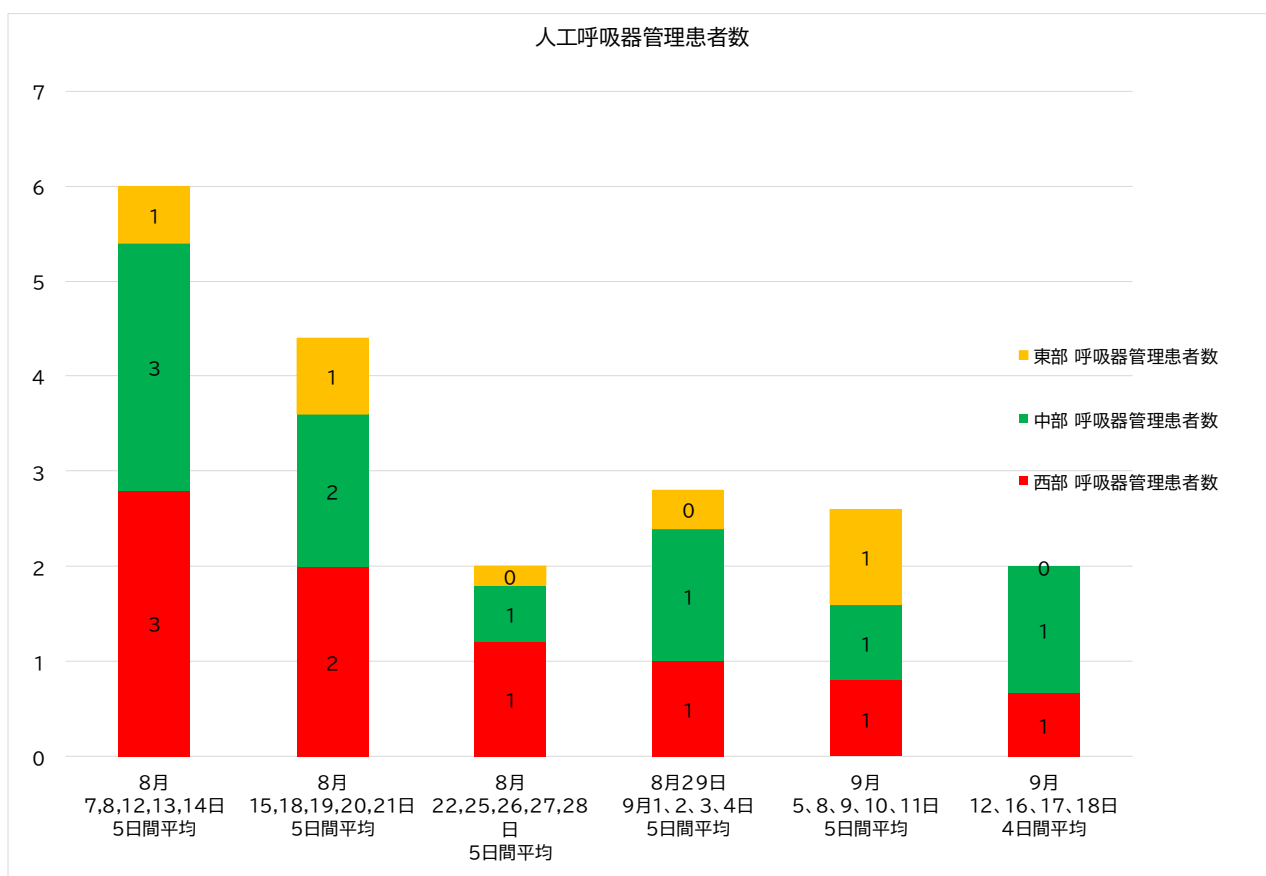
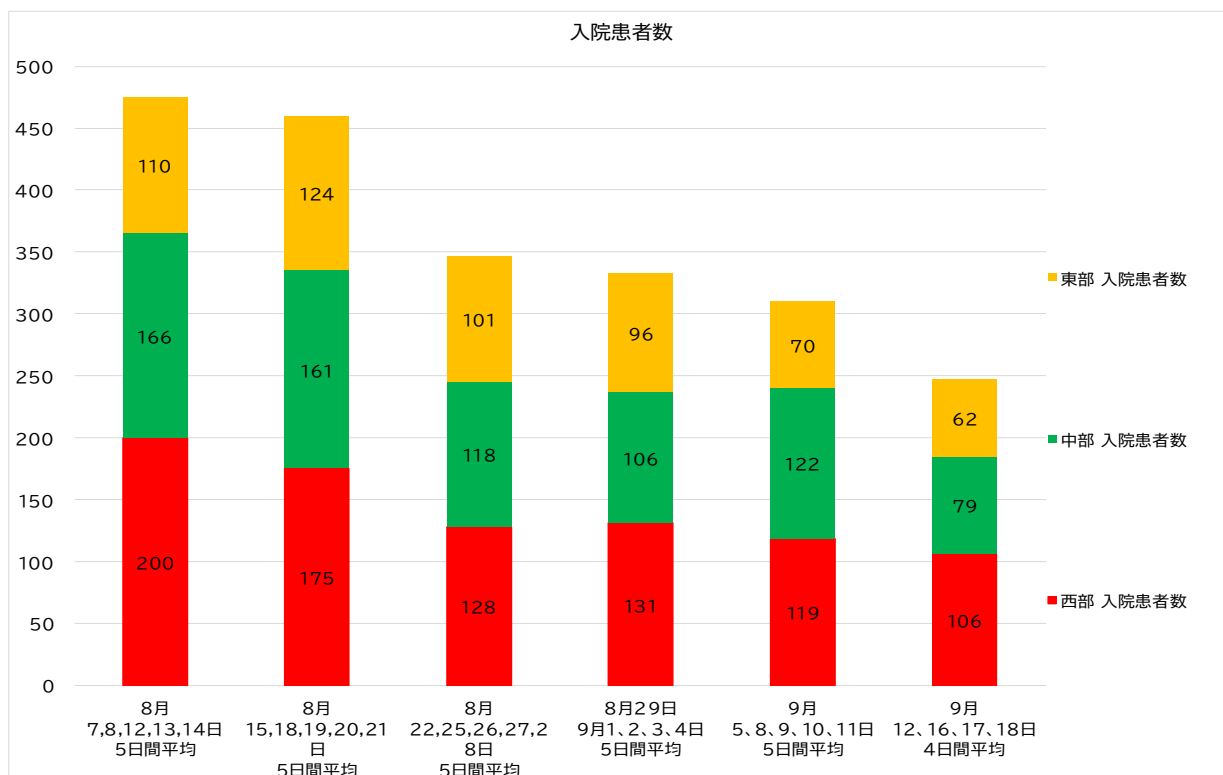
※9月18日分については、システム障害のため、報告数の集計ができませんでした。

最終データ抽出日:9月19日

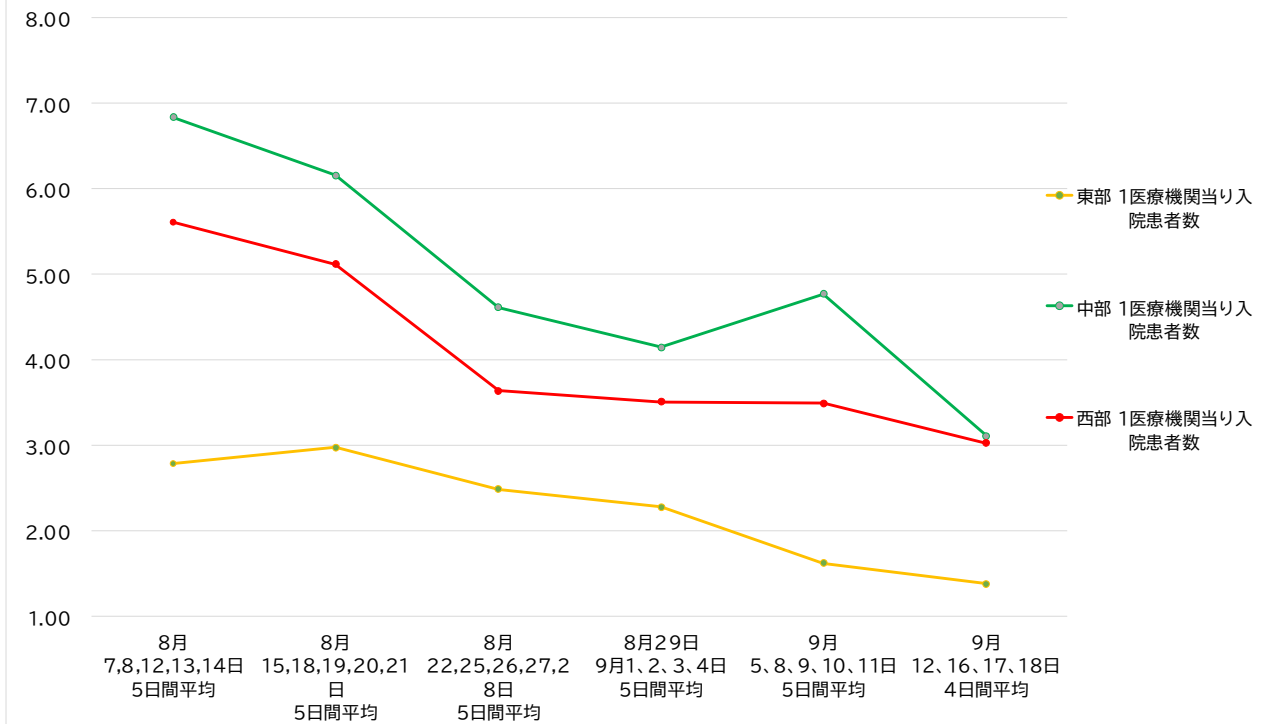
新型コロナウイルス入院患者集計

		8月 7,8,12,13,14日 5日間平均	8月 15,18,19,20,21日 5日間平均	8月 22,25,26,27,28日 5日間平均	8月29日 9月1,2,3,4日 5日間平均	9月 5,8,9,10,11 日 5日間平均	9月12日	9月16日	9月17日	9月18日	9月 12,16,17,18 日 4日間平均
東部	入院患者数	110	124	101	96	70	76	50	61		62
	1医療機関当り入院患者数	2.79	2.98	2.49	2.28	1.62	1.52	1.22	1.42		1
	呼吸器管理患者数	1	1	0	0	1	0	0	0		0
	入力頂いた医療機関数	39	42	42	42	44	50	41	43		45
中部	入院患者数	166	161	118	106	122	104	62	72		79
	1医療機関当り入院患者数	6.84	6.16	4.61	4.15	4.77	3.85	2.82	2.67		3
	呼吸器管理患者数	3	2	1	1	1	1	2	1		1
	入力頂いた医療機関数	24	26	25	26	26	27	22	27		25
西部	入院患者数	200	175	128	131	119	110	112	96		106
	1医療機関当り入院患者数	5.61	5.12	3.64	3.51	3.49	2.68	3.73	2.67		3
	呼吸器管理患者数	3	2	1	1	1	1	0	1		1
	入力頂いた医療機関数	36	34	35	38	34	41	30	36		36
全県	入院患者数	475	460	347	333	311	290	224	229		248
	1医療機関当り入院患者数	4.79	5	3.40	3.18	3.01	2.46	2.41	2.16		2
	呼吸器管理患者数	6	4	2	3	3	2	2	2		2
	入力頂いた医療機関数	99	102	102	105	104	118	93	106		106





1医療機関当り入院患者数



## 11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について

(7月22日(月)～8月25日(日)分の集計)

7月上旬～8月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所(三島市)において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。(県所管分)

(結果判明日：7月23日(火)・7月30日(火)・8月3日(土)・8月11日(日))

<変異株の件数>

保健所	賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株	0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株 (内BA.2)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	67 (67)	82 (82)
(内BA.5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(内組換体)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

### 本県の変異株の判明状況(8月25日時点)

		合計	県	静岡市	浜松市
合計 (デルタ株+オミクロン株)	判明者数	11,085	6,281	2,477	2,327
	(前回からの増加数)	(116)	(82)	(15)	(19)
デルタ株 (R3.5.16～)	判明者数	2,411	1,256	648	507
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株 (R4.1.1～)	判明者数	8,674	5,025	1,829	1,820
	(前回からの増加数)	(116)	(82)	(15)	(19)
※オミクロン株 【内、BA.2】	判明者数	1,894	937	542	415
	(前回からの増加数)	(116)	(82)	(15)	(19)
※オミクロン株 【内、BA.5】	判明者数	3,515	2,399	831	285
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
※オミクロン株 【内、組換体】	判明者数	825	482	106	237
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)

※県：国立遺伝学研究所および国立感染症研究所でゲノム解析を実施

静岡市：国立感染症研究所でゲノム解析を実施

浜松市：浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

## 本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（8月25日時点）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA. 2	内、BA. 5	内、組換体	BA. 2	BA. 5	組換体
11月27日（月）～ 12月10日（日）	7	0	0	7	0.0%	0.0%	100.0%
12月11日（月）～ 12月24日（日）	13	3	0	10	23.1%	0.0%	76.9%
12月25日（月）～ 1月28日（日）	75	43	0	32	57.3%	0.0%	42.7%
1月29日（月）～ 2月25日（日）	80	49	0	31	61.3%	0.0%	38.8%
2月26日（月）～ 3月24日（日）	63	50	0	13	79.4%	0.0%	20.6%
3月25日（月）～ 4月21日（日）	82	72	0	10	87.8%	0.0%	12.2%
4月22日（月）～ 5月26日（日）	19	19	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
5月27日（月）～ 6月23日（日）	40	40	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
6月24日（月）～ 7月21日（日）	90	90	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
7月22日（月）～ 8月25日（日）	116	116	0	0	100.0%	0.0%	0.0%

## ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む） （7月22日（月）～8月25日（日）判明分）

系統名※	判明数	割合
BQ. 1	0	0.0%
XBB	0	0.0%
JN. 1	3	2.6%
KP. 3	109	94.0%
その他のKP	4	3.4%
XDQ	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	116	100.0%

KP. 3系統109件のうち、KP. 3. 3が85件

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」及び「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株 BA. 2. 86 系統について 第2報」において、「ウイルス学的、疫学的、臨床的知見、国内外での発生状況の監視を継続する必要がある」とされている系統を掲載しています。

※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。